

# SALUD

国立大学法人 大分大学  
保健管理センター年報  
第12号 2022・2023・2024年度



国立大学法人  
大分大学保健管理センター

## 卷頭言

大分大学保健管理センター

所長 工藤欣邦

本年報は2022-2024年度の3年間のまとめとなります。世界中の人々に大きな影響を与えた新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は、2023年5月8日より感染症法上の位置づけが、それまでの2類相当より5類への移行が政府決定されました。それに伴い、大学においても感染拡大防止のために実施してきた学生に対する活動制限も緩和され、学生サポート業務もコロナ禍前の状況に戻ってきました。しかし、当センターで行った研究では、5類移行後約1年が経過した時点において、多くの学生はCOVID-19に対する不安感が弱まり日常生活がコロナ禍前に戻っていたものの、基礎知識が十分でない学生が少なくないことや、日常生活における感染予防対策の意識が罹患率と関係していることが明らかとなりました。これらのこととは、今後もCOVID-19に限らずさまざまな感染症に対する教育啓発活動の継続が必要であることを意味しています。現実になって欲しくないのですが、今後、新たな感染症の襲来で再びパンデミックに陥る可能性も十分に考えられます。私ども保健管理センターのスタッフは勿論のこと、学生のサポート業務にあたる全ての教職員は、コロナ禍で経験したさまざまな事象を今一度振り返り、今後の感染症対策に生かしてゆく必要があります。

教育は啐啄同時であることが重要ですが、保健管理センターにおけるサポート業務も同様で、学生が頑張る気持ちと、それに対するサポートが一緒にならなければ功を奏しません。中でも喫煙防止教育や禁煙教育においては、そのことを痛感してきました。私は、喫煙は百害あって一利なしの信念のもとに、学生の将来を見据えて禁煙推進活動に取り組んでまいりました。ここ10年間で学生・教職員の喫煙率は大幅に低下しましたが、2024年度は旦野原キャンパス男子学生の喫煙率が若干上りました。新型タバコ等の影響もあるようですが、基礎疾患を持たない学生をたばこの害から守るためにには、学生の行動変容ステージをいかに変えてゆくかが課題になると思われます。

私ごとになりますが、定年退職が近くなり、卷頭言を書かせていただくのは今回が最後になると思います。2012年4月に当センターに赴任し、2014年6月より所長として学生・教職員の皆様の健康管理に従事させていただきました。赴任した時点において歴代の所長により、さまざまなサポート業務の基礎が築きあげられていました。しかし、労働安全衛生法の度重なる改正に伴う産業医業務の増加や、コロナ禍では保健管理センターが大学の保健所と化して罹患者や濃厚接触者に対して昼夜問わずの対応を余儀なくされるなど、新たな事象や脅威に対する対策を模索し続けた14年間でした。そのような中、学内外の多くの方々からご助言・ご支援を賜り、そして何よりもスタッフの皆さんとの地道な努力に支えられて何とか乗り切ってまいりました。お世話になりました全ての皆様に心より感謝申し上げます。

学生が普通に登学して学業に勤しみサークル活動に励む、これは当たり前のことなのかもしれません。しかし、全ての学生が、この当たり前の状態を維持することは容易なことではありません。構成員の命を守り、さまざまな感染症から大学を守るためにも、保健管理センターはなくてはならない施設です。華やかさはありませんが、大学におけるベーシックな業務を確実に遂行し、この当たり前の状態を維持させるためにスタッフ一同、これからも全力で取り組んでまいりますので、今後ともご支援・ご協力賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。

最後になりますが、本学学生・教職員のサポート業務に従事しておられる全ての皆様のご健勝とご発展を心より祈念申し上げまして、卷頭言とさせていただきます。

2025年8月吉日

# 目 次

## 卷 頭 言

A. 診察・相談日程表・センタースタッフ	1
B. 業務報告（旦野原キャンパス）	
年間行事	
2022年度 保健管理センター（旦野原キャンパス）	2~3
2023年度 保健管理センター（旦野原キャンパス）	4~6
2024年度 保健管理センター（旦野原キャンパス）	7~9
保健管理センター来室者数	
2022年度 学 生（表1）	10
教職員（表2）	10
2023年度 学 生（表3）	11
教職員（表4）	11
2024年度 学 生（表5）	12
教職員（表6）	12
学生定期健康診断	
2022年度 学生定期健康診断受診率（表7）	13
学生BMI（表8）	14
学生胸部レントゲン（表9）	14
2023年度 学生定期健康診断受診率（表10）	15
学生BMI（表11）	16
学生胸部レントゲン（表12）	16
学生血圧（表13）	17
2024年度 学生定期健康診断受診率（表14）	18
学生BMI（表15）	19
学生胸部レントゲン（表16）	19
学生血圧（表17）	20
学生生活習慣	
喫煙（表18）	21
飲酒（表19）	21
運動（表20）	21
メンタルヘルス関係	
2022年度 メンタルヘルス相談概要	22
2023年度 メンタルヘルス相談概要	23
2024年度 メンタルヘルス相談概要	24

2021 年度 休・退学者の実状	25
2022 年度 休・退学者の実状	26
2023 年度 休・退学者の実状	27
びあ ROOM の紹介	28~29
産業保健活動	30

### C. 業務報告（挾間健康相談室）

#### 年間行事

2022 年度 保健管理センター（挾間キャンパス）	31
2023 年度 保健管理センター（挾間キャンパス）	32~33
2024 年度 保健管理センター（挾間キャンパス）	34~35

#### 挾間健康相談室来室者数

2022 年度 学 生（表 1）	36
教職員（表 2）	36
2023 年度 学 生（表 3）	37
教職員（表 4）	37
2024 年度 学 生（表 5）	38
教職員（表 6）	38

#### 医学部学生定期健康診断

2022 年度 医学部学生定期健康診断受診率（表 7）	39
学生 BMI（表 8）	39
学生胸部レントゲン（表 9）	40
2023 年度 医学部学生定期健康診断受診率（表 10）	41
学生 BMI（表 11）	42
学生胸部レントゲン（表 12）	42
学生血圧（表 13）	43
学生尿検査（表 14）	43
2024 年度 医学部学生定期健康診断受診率（表 15）	44
学生 BMI（表 16）	45
学生胸部レントゲン（表 17）	45
学生血圧（表 18）	46
学生尿検査（表 19）	46

#### 医学部学生感染対策（予防接種等）

MR、水痘、流行性耳下腺炎の接種数（表 20）	47
B 型肝炎予防接種後抗体検査結果（表 21）	47

## 医学部学生生活習慣

喫煙（表 22）	48
飲酒（表 23）	48
運動（表 24）	48

## D. 広報及び啓発活動

『2022 夏号』	「『早食い』って、どうして悪いの？」	49
『2022 冬号』	「冬季うつ病」	50
『2023 夏号』	「備えよう！命をつなぐ、救命処置」	51~52
『2023 夏臨時号』	「会食時の感染に注意しましょう」	53
『2023 冬号』	「強迫症」	54
『2024 夏号』	「ふらっときたら、ご用心！神経調節性失神」	55
『2024 夏臨時号』	「『暑さ指数』を確認して熱中症を予防しましょう」	56
『2024 冬号』	「睡眠相後退症候群」	57
『2024 冬臨時号』	「梅毒急増中！予防と早期発見が重要」	58

## E. ホームページ上で紹介された記事

大分大学公式ホームページ（2022~2024 年度）	59
保健管理センターホームページ（2022~2024 年度）	60

## F. 業 績

大分大学保健管理センター業績（2022~2024 年度）	61~68
------------------------------	-------

## A. 診察・相談日程表・センタースタッフ

## 旦野原キャンパス（2022~2024年度）

### ◆ 診察・相談日程

○常勤医師・保健師による診察・健康相談等日程

曜日	時間	内容	担当
月曜日～金曜日 (祝祭日は除く)	8時30分～13時 14時～17時15分	診察・応急措置・ 健康相談等	医師 保健師

○非常勤カウンセラーによるカウンセリング日程

曜日	時間	内容	担当
水曜日	12時～16時	カウンセリング	カウンセラー

### ◆ スタッフ

○常勤医師

所長（教授） 工藤 欣邦（内科医） 2014年6月～  
(産業医併任) (2012年4月～2014年5月 准教授)  
2012年4月～旦野原キャンパス

准教授 堤 隆（精神科医） 2014年4月～  
(産業医併任) 2014年6月～王子キャンパス

○保健師・事務職員

保健師 2名 ○非常勤カウンセラー  
事務補佐員 1名 臨床心理士 1名

## 挾間キャンパス（2022~2024年度）

### ◆ 診察・相談日程

○常勤医師・保健師による診察・健康相談等日程

曜日	時間	内容	担当
月曜日～金曜日 (祝祭日は除く)	8時30分～13時 14時～17時15分	診察・応急措置・ 健康相談等	医師 保健師

○非常勤カウンセラーによるカウンセリング日程

曜日	時間	内容	担当
木曜日	11時30分～15時30分	カウンセリング	カウンセラー

### ◆ スタッフ

○常勤医師

准教授 加隈 哲也（内科医・産業医併任） 2016年4月～2023年3月  
准教授 高野 正幸（内科医・産業医併任） 2023年4月～

○保健師・事務職員

保健師 2名 ○非常勤医師  
事務補佐員 1名 精神科医 大分大学医学部精神神経医学講座 1名  
婦人科医 大分大学医学部産科婦人科学講座 1名

○非常勤カウンセラー

臨床心理士 1名

**B. 業務報告  
(旦野原キャンパス)**

## 2022 年度 保健管理センター（旦野原キャンパス）年間行事

月	日	行 事 等	出席者等
2022 年 4 月	4 日 5 日 12 日 20 日 21 日 26 日 26 日 26 日	入学式（救護班） 新入生ガイダンス（～6 日） 大分大学入門（オンデマンド配信） 新型コロナワクチン職域接種（追加（3 回目））（～29 日） 衛生委員会（旦野原キャンパス） 第 27 回危機対策本部会議 衛生委員会（王子キャンパス） 学生・留学生支援委員会	工藤所長（以下所長）・ 保健師 所長 所長・堤准教授（以 下准教授） 所長他 准教授 所長 准教授 准教授
5 月	20 日 23 日 27 日 27 日 30 日	令和 4 年度 大分大学新採用事務系職員等研修 衛生委員会（旦野原キャンパス） 全国大学保健管理協会理事会（Web） 衛生委員会（王子キャンパス） 福祉健康科学部基礎ゼミ	所長 准教授 所長 准教授 所長
6 月	1 日 1 日 6 日 15 日 20 日 21 日 21 日 21 日 29 日 29 日 30 日	身体等に障がいのある学生の支援委員会 学生・留学生支援委員会 学生定期健康診断（～15 日） 第 3 回教員人事委員会 衛生委員会（旦野原キャンパス） 国立大学保健管理施設協議会第 6 回社員総会（Web） 全国大学保健管理協会第 20 回総会（Web） 全国大学保健管理協会理事会（Web） 第 1 回保健管理センター運営委員会 第 1 回保健管理センター会議 衛生委員会（王子キャンパス）	准教授 准教授 所長他 所長 准教授 所長 所長 所長 所長他 所長他 准教授
7 月	1 日 1 日 3 日 11 日 12 日 14 日 20 日 21 日 27 日 30 日	学生・留学生支援委員会 学生支援センター会議 法人採用試験救護班 第 51 回九州地区大学保健管理研究協議会（Web）（～29 日） 第 28 回危機対策本部会議 令和 4 年度全国大学保健管理協会九州地方部会幹事会（Web） 保健管理センター研究倫理審査委員会 衛生委員会（旦野原キャンパス） 衛生委員会（王子キャンパス） オープンキャンパス救護班（～31 日）	准教授 准教授 准教授・保健師 所長他 所長 所長 所長・准教授 准教授 准教授 准教授・保健師
8 月	1 日	学生・留学生支援委員会	准教授
9 月	21 日 21 日 22 日 28 日 29 日 30 日 30 日	第 7 回教員人事委員会 第 2 回保健管理センター会議 衛生委員会（旦野原キャンパス） 経済学部入試救護班 衛生委員会（王子キャンパス） 留学生健康診断 学生・留学生支援委員会	所長 所長他 准教授 准教授・保健師 准教授 所長他 准教授
10 月	19 日 19 日 19 日 25 日 26 日 29 日 30 日	第 60 回全国大学保健管理研究集会（11/7 よりオンデマンド配信） 第 29 回危機対策本部会議 第 8 回教員人事委員会 衛生委員会（王子キャンパス） 衛生委員会（旦野原キャンパス） 第 16 回日本禁煙学会学術総会（Web） 第 12 回九州地区国立大学法人安全衛生連絡会	所長・保健師 所長 所長 准教授 准教授 所長 所長・准教授

月	日	行 事 等	出席者等
11月	4日 10日 14日 19日 22日 25日 25日 25日 28日 30日 30日	蒼稜祭 (~5日) 旦野原キャンパス教職員インフルエンザワクチン接種 (~14日) 身体等に障がいのある学生の支援委員会 教育学部総合型選抜試験救護班 第9回教員人事委員会 第2回保健管理センター運営委員会 (メール審議) 衛生委員会 (旦野原キャンパス) 衛生委員会 (王子キャンパス) 第3回保健管理センター会議 第1回メンタルヘルス講演会 (講師:長崎大学 小川さやか助教) 新型コロナワクチン職域接種 (~12/2)	保健師 所長他 准教授 准教授 所長他 所長他 准教授 准教授 所長他 所長他 所長他
12月	8日 15日 15日 20日 22日 22日 23日 23日 23日	海外留学・語学研修に関する危機管理講演会 第1回メンタルヘルス専門委員会 全国大学保健管理協会理事会 (Web) 第30回危機対策本部会議 第44回全国大学メンタルヘルス学会総会 (~23日 ハイブリッド) 衛生委員会 (旦野原キャンパス) 衛生委員会 (王子キャンパス) 学生・留学生支援委員会 学生支援センター会議	所長 所長他 所長 所長 所長・准教授 准教授 准教授 准教授 准教授
2023年 1月	14日 26日 27日 30日 30日	大学入学共通テスト (~15日) 衛生委員会 (旦野原キャンパス) 衛生委員会 (王子キャンパス) 特殊健康診断 学生・留学生支援委員会	所長・保健師 准教授 准教授 所長・保健師 准教授
2月	1日 2日 7日 9日 13日 15日 20日 25日 27日 27日 28日 28日 28日	第12回教員人事委員会 第2回無煙環境推進会議 第1回予算委員会 第2回保健管理センター運営委員会 第13回教員人事委員会 第14回教員人事委員会 衛生委員会 (旦野原キャンパス) 一般選抜 (前期日程) 救護班 身体等に障がいのある学生の支援委員会 衛生委員会 (王子キャンパス) 全国大学保健管理協会理事会 第2回予算委員会 学生・留学生支援委員会	所長 所長 所長 所長 所長 所長 所長 准教授 准教授・保健師 准教授 准教授 准教授 所長 所長 准教授
3月	6日 9日 12日 13日 15日 15日 20日 22日 23日 23日 24日 24日 28日 29日	第1回安全衛生管理委員会 第16回教員人事委員会 一般選抜 (後期日程) 救護班 第3回保健管理センター会議 第17回教員人事委員会 第4回学内共同教育研究施設等管理委員会 放射線安全管理委員会 一般選抜再試験救護班 卒業式 (救護班) 身体等に障がいのある学生の支援委員会 衛生委員会 (旦野原キャンパス) 衛生委員会 (王子キャンパス) 第31回危機対策本部会議 学生・留学生支援委員会	所長・准教授 所長 所長・保健師 所長他 所長 所長 所長 所長他 所長・保健師 准教授 准教授 准教授 所長 准教授

# 2023年度 保健管理センター（旦野原キャンパス）年間行事

月	日	行 事 等	出席者等
2023年 4月	4日	入学式（救護班）	工藤所長(以下所長)・ 保健師
	5日	新入生ガイダンス (~6日)	所長
	10日	産業医巡視（旦野原キャンパス）	准教授
	11日	大分大学入門（オンデマンド配信）	所長・堤准教授（以 下准教授）
	17日	学生定期健康診断 (~5月17日)	所長他
	17日	第1回化学物質の管理体制強化に関するワーキング	所長
	18日	第2回教員人事委員会	所長
	24日	産業医巡視（王子キャンパス）	准教授
	24日	衛生委員会（王子キャンパス）	准教授
	25日	第32回危機対策本部会議	所長
	26日	衛生委員会（旦野原キャンパス）	准教授
	28日	学生・留学生支援委員会	准教授
	28日	学生支援センター会議	准教授
5月	8日	第2回化学物質の管理体制強化に関するワーキング	所長
	22日	産業医巡視（旦野原キャンパス）	准教授
	25日	第1回全国大学保健管理協会理事会（Web）	所長
	31日	第2回旦野原キャンパス衛生委員会	所長
	31日	王子キャンパス産業医巡視	所長
	31日	王子キャンパス衛生委員会	所長
	31日	学生・留学生支援委員会	准教授
6月	1日	第3回化学物質の管理体制強化に関するワーキング	所長
	2日	第1回保健管理センター研究倫理審査委員会	所長
	9日	身体等に障がいのある学生の支援委員会	准教授
	12日	旦野原キャンパス産業医巡視	所長
	20日	国立大学保健管理施設協議会第7回社員総会（Web）	所長
	20日	全国大学保健管理協会第21回総会（Web）	所長
	21日	第4回教員人事委員会	所長
	26日	産業医巡視（王子キャンパス）	准教授
	26日	衛生委員会（王子キャンパス）	准教授
	28日	第1回保健管理センター運営委員会	所長・准教授
	28日	第1回保健管理センター会議	所長他
	28日	第3回旦野原キャンパス衛生委員会	所長
7月	2日	令和5年度九州地区国立大学法人等職員採用試験救護班	准教授
	4日	第4回化学物質の管理体制強化に関するワーキング	所長
	8日	産業医研修	所長
	10日	第53回九州地区大学保健管理研究協議会（Web）(~30日)	所長他
	10日	熱中症対策第一次救命処置体験型講習会	所長・高野准教授・ 保健師
	11日	令和5年度 大分大学新採用事務系職員等研修	所長
	11日	旦野原キャンパス産業医巡視	所長
	12日	令和5年度全国大学保健管理協会九州地方部会幹事会（Web）	所長・保健師
	17日	休日授業	准教授
	19日	第5回教員人事委員会	所長
	25日	第6回教員人事委員会	所長
	26日	第4回旦野原キャンパス衛生委員会	所長
	26日	産業医巡視（王子キャンパス）	准教授
	26日	衛生委員会（王子キャンパス）	准教授
	29日	オープンキャンパス救護班	保健師

月	日	行 事 等	出席者等
8月	8日 22日 26日 28日 29日 29日 30日	学生・留学生支援委員会 旦野原キャンパス産業医巡視 夏休み子どもサイエンス救護班 第5回化学物質の管理体制強化に関するワーキング 第7回教員人事委員会 化学物質の管理体制強化に関する研修会 第5回旦野原キャンパス衛生委員会	准教授 所長 准教授 所長 所長 所長 所長 所長
9月	5日 15日 15日 19日 20日 20日 25日 25日 27日 27日 29日	第8回教員人事委員会 第9回教員人事委員会 旦野原キャンパス産業医巡視 身体等に障がいのある学生の支援委員会 第2回保健管理センター会議 第10回教員人事委員会 産業医巡視（王子キャンパス） 衛生委員会（王子キャンパス） 第6回旦野原キャンパス衛生委員会 学生・留学生支援委員会 留学生健康診断	所長 所長 所長 准教授 所長他 所長 准教授 准教授 所長 准教授 所長他
10月	4日 6日 10日 11日 14日 18日 25日 30日 30日 31日	第61回全国大学保健管理研究集会（～5日）（金沢市） 2023年度一般社団法人国立大学保健管理施設協議会総会（金沢市） 旦野原キャンパス産業医巡視 大分大学入門（オンデマンド配信） 経済学部総合型選抜試験救護班 第11回教員人事委員会 第7回旦野原キャンパス衛生委員会 産業医巡視（王子キャンパス） 衛生委員会（王子キャンパス） 第13回九州地区国立大学法人安全衛生連絡会（九州大学）	所長・保健師 所長 所長 所長・准教授 准教授 所長 所長 准教授 准教授 所長・准教授
11月	3日 10日 14日 15日 15日 16日 18日 20日 27日 29日 30日 30日	蒼稜祭救護班（～5日） 旦野原キャンパス教職員インフルエンザワクチン接種（～14日） 第3回全国大学保健管理協会理事会（Web） 旦野原キャンパス産業医巡視 第12回教員人事委員会 2023年度メンタルヘルス講演会（講師：熊本大学 藤瀬昇所長） 教育学部総合型選抜試験救護班 第3回保健管理センター会議 大分大学75年史編集委員会 第8回旦野原キャンパス衛生委員会 産業医巡視（王子キャンパス） 衛生委員会（王子キャンパス）	准教授・保健師 所長他 所長 所長 所長 所長他 准教授 所長他 准教授 所長 准教授 准教授
12月	6日 7日 8日 15日 21日 25日 25日 26日 26日 27日	海外留学・語学研修に関する危機管理講演会 第1回メンタルヘルス専門委員会 身体等に障がいのある学生の支援委員会 旦野原キャンパス産業医巡視 第45回全国大学メンタルヘルス学会総会（札幌市）（～22日） 学生・留学生支援委員会 学生支援センター会議 産業医巡視（王子キャンパス） 衛生委員会（王子キャンパス） 第9回旦野原キャンパス衛生委員会	所長他 所長・准教授 准教授 所長 准教授 准教授 准教授 准教授 准教授 所長

月	日	行 事 等	出席者等
2024年 1月	13日 16日 19日 25日 25日 26日 26日 30日 31日	大学入学共通テスト (~14日) 第14回教員人事委員会 旦野原キャンパス産業医巡視 産業医巡視 (王子キャンパス) 衛生委員会 (王子キャンパス) 学生・留学生支援委員会 身体等に障がいのある学生の支援委員会 学生特殊健康診断 第10回旦野原キャンパス衛生委員会	所長・保健師 所長 所長 准教授 准教授 准教授 准教授 准教授 所長・保健師 所長
2月	1日 7日 13日 15日 15日 19日 21日 25日 27日 27日 28日 29日	第2回無煙環境推進会議 第2回保健管理センター運営委員会 大分大学75年史編集委員会 旦野原キャンパス産業医巡視 第4回全国大学保健管理協会理事会 第3回予算委員会 第15回教員人事委員会 一般選抜 (前期日程) 救護班 産業医巡視 (王子キャンパス) 衛生委員会 (王子キャンパス) 学生・留学生支援委員会 身体等に障がいのある学生の支援委員会	所長 所長他 准教授 所長 所長 所長 所長 准教授・保健師 准教授 准教授 准教授 准教授
3月	1日 12日 18日 19日 21日 21日 21日 24日 25日 27日 29日	第1回安全衛生管理委員会 一般選抜 (後期日程) 救護班 第4回保健管理センター会議 第16回教員人事委員会 第5回全国大学保健管理協会理事会 (Web) 産業医巡視 (王子キャンパス) 衛生委員会 (王子キャンパス) 卒業式 (救護班) 学生・留学生支援委員会 第12回旦野原キャンパス衛生委員会 大分大学75年史編集委員会	准教授 所長他 所長他 所長 所長 准教授 准教授 高野准教授・保健師 准教授 所長 准教授

# 2024 年度 保健管理センター（旦野原キャンパス）年間行事

月	日	行 事 等	出席者等
2024 年 4月	2 日	入学式（救護班）	堤准教授(以下准教授)・ 保健師
	3 日	新入生ガイダンス (~5 日)	工藤所長(以下所長)
	10 日	大分大学入門（オンデマンド配信）	所長・准教授
	11 日	学生定期健康診断 (~5/15)	所長他
	18 日	第6回化学物質の管理体制強化に関するワーキング	所長
	19 日	旦野原キャンパス産業医巡視	所長
	25 日	第1回教員人事委員会	所長
	25 日	第1回学内共同教育研究施設等管理委員会	所長
	26 日	第1回旦野原キャンパス衛生委員会	所長
	26 日	産業医巡視（王子キャンパス）	准教授
	26 日	衛生委員会（王子キャンパス）	准教授
	30 日	学生・留学生支援委員会	准教授
	30 日	学生支援センター会議	准教授
5月	8 日	化学物質管理システムの試験的運用説明会	所長・准教授
	20 日	第2回教員人事委員会	所長
	21 日	旦野原キャンパス産業医巡視	所長
	22 日	第1回保健管理センター研究倫理審査委員会	所長
	24 日	身体等に障がいのある学生の支援委員会	准教授
	25 日	第1回全国大学保健管理協会理事会（Web）	所長
	31 日	第2回旦野原キャンパス衛生委員会	所長
	31 日	産業医巡視（王子キャンパス）	准教授
	31 日	衛生委員会（王子キャンパス）	准教授
6月	4 日	第1回学部長等連絡調整会議	所長
	4 日	大分大学 75 年史編集委員会	准教授
	10 日	学生・留学生支援委員会	准教授
	14 日	旦野原キャンパス産業医巡視	所長
	17 日	国立大学保健管理施設協議会第 7 回社員総会 (Web)	所長
	17 日	全国大学保健管理協会第 22 回総会 (Web)	所長
	18 日	第3回教員人事委員会	所長
	19 日	第1回保健管理センター運営委員会	所長他
	19 日	第1回保健管理センター会議	所長他
	24 日	身体等に障がいのある学生の支援委員会	准教授
	28 日	第3回旦野原キャンパス衛生委員会	所長
	28 日	産業医巡視（王子キャンパス）	准教授
	28 日	衛生委員会（王子キャンパス）	准教授
7月	3 日	熱中症対策・一次救命処置体験型講習会（学生対象）	所長・高野准教授
	7 日	令和 6 年度九州地区国立大学法人等職員採用試験救護班	准教授
	8 日	アンガーマネジメント研修会（旦野原キャンパス）	所長・高野准教授
	8 日	第 54 回九州地区大学保健管理研究協議会 (Web) (~30 日)	所長他
	9 日	令和 5 年度 大分大学新採用事務系職員等研修	所長
	10 日	令和 6 年度全国大学保健管理協会九州地方部会幹事会 (Web)	所長・保健師
	17 日	旦野原キャンパス産業医巡視	所長
	22 日	第4回教員人事委員会	所長
	25 日	第4回旦野原キャンパス衛生委員会	所長
	29 日	産業医巡視（王子キャンパス）	准教授
	29 日	衛生委員会（王子キャンパス）	准教授
	30 日	学生・留学生支援委員会	准教授
	30 日	身体等に障がいのある学生の支援委員会	准教授

月	日	行 事 等	出席者等
8月	3日 6日 10日 22日 22日 23日 23日 29日	大分大学 STEAM 夏祭り 2024 救護班 熱中症対策・一次救命処置体験型講習会（教職員対象） オープンキャンパス救護班 第2回学内共同教育研究施設等管理委員会 第5回教員人事委員会 旦野原キャンパス産業医巡視 化学物質の管理体制強化に関する研修会（Web） 第5回旦野原キャンパス衛生委員会	保健師 所長・高野准教授 保健師 所長 所長 所長 所長 所長・准教授 所長
9月	10日 13日 18日 18日 25日 25日 26日 27日 30日	学生・留学生支援委員会 旦野原キャンパス産業医巡視 第6回教員人事委員会 第2回保健管理センター会議 産業医巡視（王子キャンパス） 衛生委員会（王子キャンパス） 第6回旦野原キャンパス衛生委員会 留学生健康診断 学生・留学生支援委員会	准教授 所長 所長 所長 准教授 准教授 所長 所長他 准教授
10月	2日 9日 16日 18日 21日 28日 28日 29日 29日 30日	身体等に障がいのある学生の支援委員会 大分大学入門（オンデマンド配信） 第62回全国大学保健管理研究集会（～17日）（神戸市） 2024年度一般社団法人国立大学保健管理施設協議会総会（神戸市） 旦野原キャンパス産業医巡視 学生・留学生支援委員会 学生支援センター会議 産業医巡視（王子キャンパス） 衛生委員会（王子キャンパス） 第7回旦野原キャンパス衛生委員会	准教授 所長・准教授 所長・保健師 所長 所長 准教授 准教授 准教授 准教授 准教授 所長
11月	1日 7日 16日 19日 22日 26日 26日 26日 29日	蒼稜祭救護班（～3日） 旦野原キャンパス教職員インフルエンザワクチン接種（～12日） 総合型選抜（教育学部）救護班 旦野原キャンパス産業医巡視 第8回旦野原キャンパス衛生委員会 産業医巡視（王子キャンパス） 衛生委員会（王子キャンパス） 身体等に障がいのある学生の支援委員会 令和6年度メンタルヘルス講演会（講師：琉球大学 古川卓教授）	准教授・保健師 所長他 准教授 所長 所長 准教授 准教授 准教授 准教授 所長他
12月	5日 6日 9日 9日 13日 17日 17日 18日 18日 23日 24日 24日 25日	第46回全国大学メンタルヘルス学会総会（秋田市）（～6日） 海外留学・語学研修に関する危機管理講演会 第1回メンタルヘルス専門委員会 大分大学75年史編集委員会 旦野原キャンパス産業医巡視 災害訓練 自衛消防業務講習（福岡市）（～18日） 第2回学部長等連絡調整会議 第9回教員人事委員会 学生・留学生支援委員会 産業医巡視（王子キャンパス） 衛生委員会（王子キャンパス） 第9回旦野原キャンパス衛生委員会	准教授 所長 所長他 所長 所長 所長・保健師 准教授 所長 所長 准教授 准教授 准教授 准教授 所長

月	日	行 事 等	出席者等
2025年 1月	18日 16日 21日 28日 28日 29日 30日 30日	大学入学共通テスト救護班（～19日） 旦野原キャンパス産業医巡視 第10回教員人事委員会 産業医巡視（王子キャンパス） 衛生委員会（王子キャンパス） 第10回旦野原キャンパス衛生委員会 学生・留学生支援委員会 身体等に障がいのある学生の支援委員会	所長他 所長 所長 准教授 准教授 所長 准教授 准教授
2月	3日 7日 13日 19日 19日 20日 25日 26日 27日 27日	第3回予算委員会 第2回保健管理センター運営委員会 旦野原キャンパス産業医巡視 第1回ダイバーシティ推進会議 第11回教員人事委員会 無煙環境推進会議 一般選抜（前期日程）救護班 第11回旦野原キャンパス衛生委員会 産業医巡視（王子キャンパス） 衛生委員会（王子キャンパス）	所長 所長他 所長 所長 所長 所長 所長他 所長 准教授 准教授
3月	3日 3日 7日 11日 12日 13日 14日 24日 24日 24日 24日 25日 26日	第1回安全衛生管理委員会 第4回予算委員会 学生・留学生支援委員会 身体等に障がいのある学生の支援委員会 一般選抜（後期日程）救護班 旦野原キャンパス産業医巡視 第3回保健管理センター会議 第12回旦野原キャンパス衛生委員会 第1回ネーミングライツ設定委員会 産業医巡視（王子キャンパス） 衛生委員会（王子キャンパス） 卒業式（救護班） 学生・留学生支援委員会	所長・准教授 所長 准教授 准教授 所長他 所長 所長他 所長 所長 准教授 准教授 所長・保健師 所長・准教授

**表1. 2022年度 旦野原キャンパス保健管理センター来室者数（学生）**

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
新型コロナウイルス感染症関連	577	328	109	476	424	76	108	249	391	397	35	2	3172
内科（インフル）									1	82	3		86
内科（その他 内科疾患）	14	13	6	7		1	1	2	1	5		3	53
内科（胸部レントゲン異常）			21	1									22
内科（消化器疾患）	4	1					5	1	2	1			14
外科（熱傷・創傷処置）	2	2	1	1	2		1	6	1	2	2		20
整形外科	5	7	6	8		2	6	5	2	2	2	1	46
歯科・口腔外科	1		1	1			1		1	1			6
耳鼻咽喉科	5	1					1			2			9
眼科	2						3	1					6
皮膚科	12	12	3	4		2	6	1	4	3	3		50
婦人科		1	1	1									3
泌尿器科	4	1	1									1	7
健康診断事後措置		1	43			10					2	8	64
ベッド利用		5	11	4	1	2	1	2				1	27
予防接種関連	36	105	22	12	7	3	7	17	15	2	27	101	354
その他	3	16	7	1		4	4	5	2	2	1	14	59
健診証明書	14	196	111	28	8	6	10	3	2	23	14	14	429
緊急出動		3	5	1	1		1		1				12
インテーク	11	9	7	11	9	6	19	9	9	9	7	5	110
相談	24	36	164	55	25	20	37	28	30	22	19	11	471
禁煙外来	2			1			4	1	2		4	1	15
内科（呼吸器疾患）	34	27											61
アレルギー	53	42											95
てんかん	2	3											5
合理的配慮	1		7					1					9
調査申請	34	12	1		2			1	1				51
総計	840	821	527	612	479	132	215	332	465	553	119	162	5256

**表2. 2022年度 旦野原キャンパス保健管理センター来室者数（教職員）**

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新型コロナウイルス感染症関連	182	89	15	58	218	95	25	28	82	73	31	23	919
インフルエンザ										2	2		4
その他内科疾患	1	1								1	2		5
消化器疾患	1		1							1	1		4
熱傷・創傷処置	1		2							3			6
整形外科				1		2					1		4
歯科口腔外科													0
耳鼻咽喉科													0
眼科													0
皮膚科			1	2		1	1		2				7
婦人科		2		1		1							4
泌尿器科													0
ベッド利用	1	5	1	1	1	2	1						12
予防接種関連								435	1				436
禁煙外来					2	1		2		1			
その他			1			1				1	1		4
緊急出動			1		1			1	1				4
産業医面談相談	16	16	12	6	8	3	9	9	10	10	8	10	117
合計	202	114	33	70	229	106	37	475	97	93	43	33	1532

**表3. 2023年度 旦野原キャンパス保健管理センター来室者数 (学生)**

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
新型コロナウイルス感染症関連	36	46	84	127	52	16	37	34	56	91	23	5	607
内科（インフル）	1	5	14	4	1	5	23	31	90	64	14		252
内科（その他 内科疾患）	12	46	4	4	2	4	7	2	3	2	1	4	91
内科（胸部レントゲン異常）	7	14	4	2									27
内科（高血圧）	16	71	18	1	3		1						110
内科（消化器疾患）	6	15	1		1	1	3	1			1		29
外科（熱傷・創傷処置）	4	6	4		1	1	1	4	1	2			24
整形外科	4	11	8	2		2	2	5	4	2	1	2	43
歯科・口腔外科		2			1								3
耳鼻咽喉科		4	1				1	1					7
眼科		1											1
皮膚科	1	8	2	3	1		4	1	2		1	1	24
婦人科		8		4									12
泌尿器科	1	6								1			8
健康診断事後措置	8	4				1							13
ベッド利用	3	5	9	9	4		9	1	4				44
予防接種関連	78	13	38	24	19	2	5		17	12	17	115	340
その他	11	21	19	24	10	11	8	14	17	18	13	33	199
健診証明書	86	74	90	13	8	13	6	2	5	25	11	31	364
緊急出動	2	3	3	5	4	2	3	1	4				27
インテーク	13	1	10	7	3	4	23	7	4	9	9	1	91
相談	70	50	22	27	3	16	32	34	35	27	29	12	357
禁煙外来	1	2	1										4
内科（呼吸器疾患）	1	31	4										36
アレルギー	1	92					1						94
てんかん	1	5											6
合理的な配慮									1	1			2
調査申請	1	30											31
総計	364	574	336	256	113	78	166	139	243	253	120	204	2846

**表4. 2023年度 旦野原キャンパス保健管理センター来室者数 (教職員)**

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新型コロナウイルス感染症関連	16	9	2	22	34	20	1	0	4	7	8	5	128
インフルエンザ	1					1	1	2	3	3	2		13
その他内科疾患	1		1	2	1	4	1	1			1	2	14
消化器疾患												1	1
熱傷・創傷処置	2	1	1	2	1	1	1			2	1	1	13
整形外科	2					1	1						4
歯科・口腔外科													0
耳鼻咽喉科			1								1	2	
眼科													0
皮膚科				1									1
婦人科			1										1
泌尿器科					1			1					2
ベッド利用	4	2	2	1	1	4							14
予防接種関連								524					524
禁煙外来				1			1	1	1				4
その他		1		1							1		3
緊急出動		1											1
産業医面談相談	11	17	13	9	6	10	5	11	14	14	14	11	135
合計	37	31	21	39	44	41	11	540	22	26	27	21	860

**表 5. 2024 年度 旦野原キャンパス保健管理センター来室者数 (学生)**

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
新型コロナウイルス感染症関連	37	30	34	142	9	6	22	22	34	32	13	2	383
内科（インフル）		1	1	2			1	7	99	55			166
内科（その他 内科疾患）	44	14	9	10	2		5		2	3	1	8	98
内科（胸部レントゲン異常）	4	28											32
内科（高血圧）	17	53	3										73
内科（消化器疾患）	8	11	4	3	1	2	2			2			33
外科（熱傷・創傷処置）	6	5	10	7	2		2	9	4	3	2		50
整形外科	4	5	1	3			2	2	3	2	1		23
歯科・口腔外科	1					1	1				1		4
耳鼻咽喉科	3	4		2				1					10
眼科	2	1	1	1		1							6
皮膚科	5	3	2	2	1		2			1			16
婦人科	1			2			2	1	2	1	1		10
泌尿器科	2	4	1	1									8
健康診断事後措置	3	2				1							6
ベッド利用	4	4	8	16	2	2	8	6	4	1	1	2	58
予防接種関連	128	16	42	50	33	13	16	5	23	10	25	88	449
その他	105	28	19	19	15	38	33	23	23	14	27	54	398
健診証明書	92	153	17	23	7	23	67	20	4	30	5	12	453
緊急出動		3	2	5		1	4	1	1		1	2	20
インテーク	17	18	15	22	7	7	16	16	17	8	7	11	161
相談	89	49	57	61	23	28	48	44	31	30	18	20	498
健康調査	1	34											35
禁煙外来	1	4	2						3	2	1	3	16
内科（呼吸器疾患）	20	1				1	2		3				27
アレルギー	93					1							94
てんかん	12	2			1					1	1	1	18
調査申請	39					2	1						42
総計	738	473	228	371	103	126	234	158	254	195	105	202	3187

**表 6. 2024 年度 旦野原キャンパス保健管理センター来室者数 (教職員)**

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新型コロナウイルス感染症関連	0	3	3	26	10	4	2	1	4	2	4	1	60
インフルエンザ	0	0	0	2	0	0	0	1	6	8	0	0	17
その他内科疾患	1	2	2	3	1	2	2	2	4			5	24
消化器疾患						2			1	1	1	2	7
熱傷・創傷処置	1				1	5		1				1	9
整形外科	4					3	1		1	1		1	11
歯科口腔外科													0
耳鼻咽喉科			1					1	1				3
眼科		1											1
皮膚科		1		1	1							3	6
婦人科									1			1	2
泌尿器科													0
ベッド利用	2	1	3	2	2		3	3	2	1	2	2	23
予防接種関連								511					511
禁煙外来													0
その他	2	1		2		2	1	2	5			2	17
緊急出動			1	1	1				1				4
産業医面談相談	12	32	27	14	11	30	25	7	10	12	7	20	207
合計	22	41	37	51	27	48	34	529	36	25	14	38	902

**表 7. 2022 年度 学生定期健康診断受診率**

教育学部	対象者数	受診者数	受診率
1	135	135	100.0%
2	135	130	96.3%
3	135	130	96.3%
4	149	135	90.6%
合計	554	530	95.7%

経済学部	対象者数	受診者数	受診率
1	291	283	97.3%
2	308	278	90.3%
3	292	252	86.3%
4	313	245	78.3%
合計	1204	1058	87.9%

理工学部	対象者数	受診者数	受診率
1	391	386	98.7%
2	392	360	91.8%
3	466	380	81.5%
4	366	314	85.8%
合計	1615	1440	89.2%

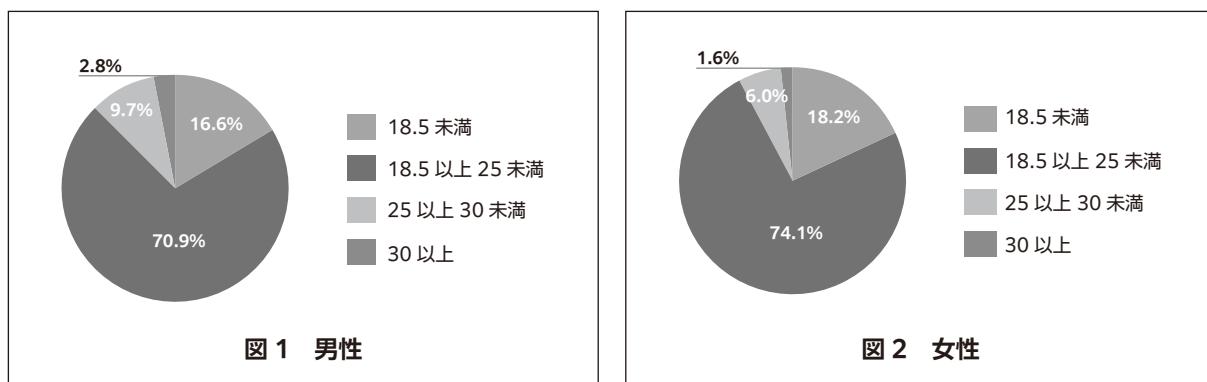
福祉健康科学部	対象者数	受診者数	受診率
1	105	105	100.0%
2	104	104	100.0%
3	100	98	98.0%
4	109	105	96.3%
合計	418	412	98.6%

学部生全体	対象者数	受診者数	受診率
1	922	909	98.6%
2	939	872	92.9%
3	993	860	86.6%
4	937	799	85.3%
合計	3791	3440	90.7%

大学院生全体	対象者数	受診者数	受診率
1	202	179	88.6%
2	199	163	81.9%
3	14	5	35.7%
合計	415	347	83.6%

全学生	対象者数	受診者数	受診率
学部生	3791	3440	90.7%
大学院生	415	347	90.0%
合計	4206	3787	90.0%

表 8. 2022 年度 学生 BMI



		18.5 未満	18.5 以上 25 未満	25 以上 30 未満	30 以上
男性	教育学部	30	180	39	6
	経済学部	113	439	53	16
	理工学部	199	832	109	37
	福祉健康科学部	17	85	9	1
	計	359	1536	210	60
女性	教育学部	44	205	23	4
	経済学部	72	329	30	7
	理工学部	67	182	8	7
	福祉健康科学部	50	231	16	3
	計	233	947	77	21

表 9. 2022 年度 学生胸部レントゲン

受検者数	異常なし	有所見（精検不要）	医療機関紹介
3787	3760	18	9

胸部レントゲンの結果は表 9 の通りで、内訳は以下のとおりである。

※有所見者 18 名 胸椎側弯：18 名

※医療機関紹介者 気胸様陰影：1 名 結節状陰影：4 名 帯状陰影：1 名 肿瘤状陰影：2 名

斑紋状陰影：1 名

医療機関紹介者は受診し、再検査（CT 含む）を実施。全員異常はなかった。

**表 10. 2023 年度 学生定期健康診断受診率**

教育学部	対象者数	受診者数	受診率
1	155	155	100.0%
2	135	130	96.3%
3	135	129	95.6%
4	142	128	90.1%
合計	567	542	95.6%

経済学部	対象者数	受診者数	受診率
1	276	269	97.5%
2	307	271	88.3%
3	293	260	88.7%
4	315	239	75.9%
合計	1191	1039	87.2%

理工学部	対象者数	受診者数	受診率
1	355	345	97.2%
2	398	360	90.5%
3	488	371	76.0%
4	355	294	82.8%
合計	1596	1370	85.8%

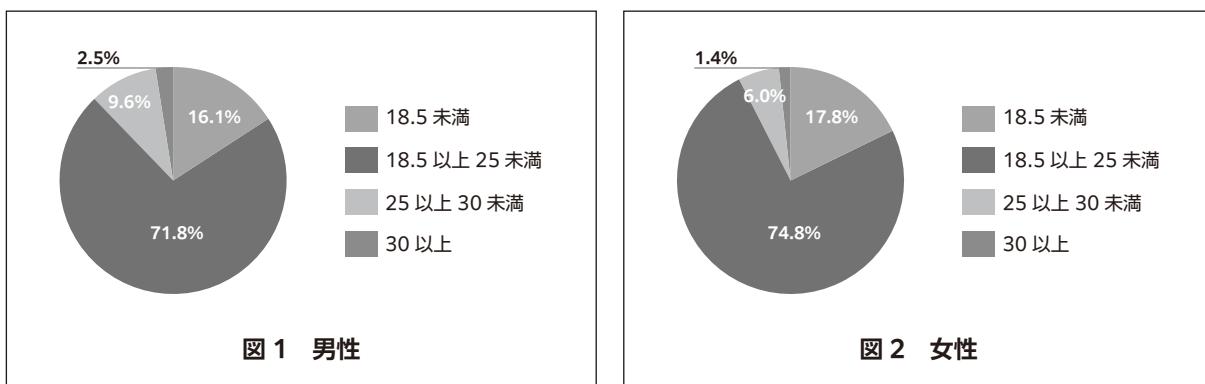
福祉健康科学部	対象者数	受診者数	受診率
1	103	103	100.0%
2	104	104	100.0%
3	103	100	97.1%
4	100	97	97.0%
合計	410	404	98.5%

学部生全体	対象者数	受診者数	受診率
1	889	872	98.1%
2	944	865	91.6%
3	1019	860	84.4%
4	912	758	83.1%
合計	3764	3355	89.1%

大学院生全体	対象者数	受診者数	受診率
1	210	192	91.4%
2	213	157	73.7%
3	11	4	36.4%
合計	434	353	81.3%

全学生	対象者数	受診者数	受診率
学部生	3764	3355	89.1%
大学院生	434	353	81.3%
合計	4198	3708	88.3%

表 11. 2023 年度 学生 BMI



		18.5 未満	18.5 以上 25 未満	25 以上 30 未満	30 以上
男性	教育学部	29	190	25	7
	経済学部	101	446	53	13
	理工学部	192	779	115	32
	福祉健康科学部	15	87	8	0
	計	337	1502	201	52
女性	教育学部	48	215	23	3
	経済学部	69	318	27	5
	理工学部	56	182	9	4
	福祉健康科学部	50	222	16	5
	計	223	937	75	17

表 12. 2023 年度 学生胸部レントゲン

受検者数	異常なし	有所見（精検不要）	医療機関紹介
3698	3679	19 (9)	10

胸部レントゲンの結果は表 12 の通りで、内訳は以下のとおりである。

※有所見者 19 名 精検不要：9 名 胸椎側弯：4 名 結節上陰影：3 名 帯状陰影：1 名  
石灰化巣陰影：1 名

※医療機関紹介者 10 名 結節状陰影：7 名 肺門陰影拡大：1 名 浸潤陰影：1 名 不整形陰影：2 名  
医療機関紹介者は受診し、再検査（CT 含む）を実施。全員異常はなかった。

**表 13. 2023 年度 学生血圧**

	1 次検査		2 次検査			3 次検査		
	受検者数	要再検査者	受検者数	内訳		受検者数	内訳	
				正常域	家庭血圧測定		正常域	医療機関紹介
教育学部	540	9	8	5	3	3	1	0
経済学部	1032	29	25	20	5	5	4	1
理工学部	1369	27	25	20	3	3	3	0
福祉健康科学部	403	7	6	6	0	0	0	0
院生	352	13	13	10	2	2	1	1
計	3696	85	77	61	13	13	9	2

血圧の 2 次検査の対象は、健康診断時の 1 回目の値が収縮期血圧 140 以上または拡張期血圧 90 以上で、2 回目も同様の学生である。2 次検査者には、後日保健管理センターにて医師と保健師による問診・計測・保健指導を行っている。2 次検査で基準値以上の場合は、1 週間血圧計を貸し出し、家庭血圧を測定してきもらっている。2023 年度家庭血圧測定対象者は 13 名であり、測定の結果 1 名は自発的に医療機関の受診希望があり、1 名は測定結果を持参し、医療機関を受診した。

**表 14. 2024 年度 学生定期健康診断受診率**

教育学部	対象者数	受診者数	受診率
1	149	149	100.0%
2	155	153	98.7%
3	135	128	94.8%
4	144	131	91.0%
合計	583	561	96.2%

経済学部	対象者数	受診者数	受診率
1	290	286	98.6%
2	292	258	88.4%
3	289	245	84.8%
4	324	263	81.2%
合計	1195	1052	88.0%

理工学部	対象者数	受診者数	受診率
1	397	395	99.5%
2	363	324	89.3%
3	474	406	85.7%
4	399	363	91.0%
合計	1633	1488	91.1%

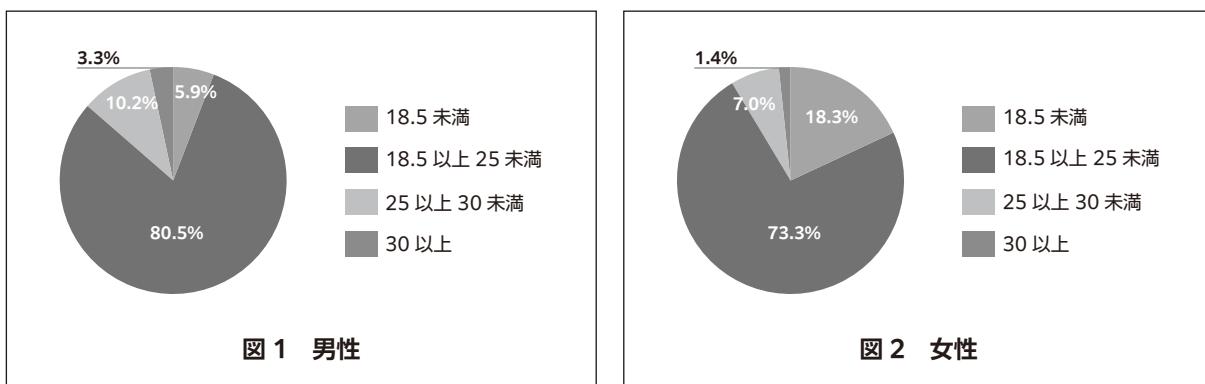
福祉健康科学部	対象者数	受診者数	受診率
1	107	107	100.0%
2	102	98	96.1%
3	102	100	98.0%
4	108	100	92.6%
合計	419	405	96.7%

学部生全体	対象者数	受診者数	受診率
1	943	937	99.4%
2	912	833	91.3%
3	1000	879	87.9%
4	975	857	87.9%
合計	3830	3506	91.5%

大学院生全体	対象者数	受診者数	受診率
1	205	185	90.2%
2	219	180	82.2%
3	18	7	38.9%
合計	442	372	84.2%

全学生	対象者数	受診者数	受診率
学部生	3830	3506	91.5%
大学院生	442	372	84.2%
合計	4272	3878	90.8%

表 15. 2024 年度 学生 BMI



		18.5 未満	18.5 以上 25 未満	25 以上 30 未満	30 以上
男性	教育学部	28	182	31	11
	経済学部	29	467	47	15
	理工学部	30	871	117	39
	福祉健康科学部	31	94	10	2
	計	118	1614	205	67
女性	教育学部	55	244	36	5
	経済学部	84	317	27	4
	理工学部	60	189	16	5
	福祉健康科学部	43	220	14	5
	計	242	970	93	19

表 16. 2023 年度 学生胸部レントゲン

受検者数	異常なし	有所見（精検不要）	医療機関紹介
3872	3845	27 (20)	7

胸部レントゲンの結果は表 16 の通りで、内訳は以下のとおりである。

※有所見者 27 名

精検不要：20 名 → 胸椎側弯：17 名、治癒跡：2 名、奇静脉葉：1 名

医療機関紹介者：7 名 → 結節状陰影：2 名、気胸様陰影：2 名、斑紋状陰影：1 名、肺門陰影拡大 / 内臓逆位：1 名、縦隔腫瘍陰影：1 名

医療機関紹介者は全員受診し、再検査（CT 含む）を実施。全員異常はなかった。

**表 17. 2023 年度 学生血圧**

	1 次検査		2 次検査			3 次検査		
	受検者数	要再検査者	受検者数	内訳		受検者数	内訳	
				正常域	家庭血圧測定		正常域	医療機関紹介
教育学部	594	9	8	7	1	1	1	0
経済学部	1055	19	14	12	2	2	2	0
理工学部	1494	34	28	24	3	3	3	1
福祉健康科学部	406	3	3	3	0	0	0	0
院生	374	15	15	14	1	1	1	0
計	3923	80	68	60	7	7	7	1

血圧の 2 次検査の対象は、健康診断時の 1 回目の値が収縮期血圧 140 以上または拡張期血圧 90 以上で、2 回目も同様の学生である。2 次検査者には、後日保健管理センターにて医師と保健師による問診・計測・保健指導を行っている。2 次検査で基準値以上の場合は、1 週間血圧計を貸し出し、家庭血圧を測定してきもらっている。2024 年度家庭血圧測定対象者は 7 名であり、測定の結果 1 名は治療中の疾患があり、自発的に医療機関の受診希望があり受診した。

表 18. 喫煙

		有効回答数	無		禁煙した		有	
2022	男	2393	2245	93.8%	8	0.3%	140	5.9%
	女	1360	1346	99.0%	1	0.1%	13	1.0%
	全体	3753	3591	95.7%	9	0.2%	153	4.08%
2023	男	2354	2207	93.8%	14	0.6%	133	5.6%
	女	1319	1314	99.6%	0	0.0%	5	0.4%
	全体	3673	3521	95.9%	14	0.4%	138	3.76%
2024	男	2504	2305	92.1%	19	0.8%	180	7.2%
	女	1363	1357	99.6%	0	0.0%	6	0.4%
	全体	3867	3662	94.7%	19	0.5%	186	4.8%

表 19. 飲酒

		有効回答数	無		機会飲酒		毎日飲酒	
2022	男	2396	1552	64.8%	823	34.3%	15	0.6%
	女	1360	898	66.0%	461	33.9%	1	0.1%
	全体	3756	2450	65.2%	1284	34.2%	16	0.4%
2023	男	2364	1419	60.0%	927	39.2%	18	0.8%
	女	1335	845	63.3%	486	36.4%	4	0.3%
	全体	3699	2264	61.2%	1413	38.2%	22	0.6%
2024	男	2544	1535	60.3%	992	39.0%	17	0.7%
	女	1424	948	66.6%	473	33.2%	3	0.2%
	全体	3968	2483	62.6%	1465	36.9%	20	0.5%

表 20. 運動

		有効回答数	無		時々する		毎日する	
2022	男	2396	829	34.6%	1320	55.1%	230	9.6%
	女	1360	739	54.3%	576	42.4%	39	2.9%
	全体	3756	1568	41.7%	1896	50.5%	269	7.2%
2023	男	2364	790	33.4%	1300	55.0%	274	11.6%
	女	1335	711	53.3%	562	42.1%	62	4.6%
	全体	3699	1501	40.6%	1862	50.3%	336	9.1%
2024	男	2542	817	32.1%	1444	56.8%	281	11.1%
	女	1424	779	54.7%	579	40.7%	66	4.6%
	全体	3966	1596	40.2%	2023	51.0%	347	8.7%

# 2022年度メンタルヘルス相談概要

(保健管理センター)

		教育	経済	医学	理工	福祉	計
相談内容	進路面	2	0	1	0	1	4
	対人関係	2	1	3	4	3	13
	学業面	0	3	1	6	1	11
	恋愛・性	0	0	1	0	1	2
	体の不調	1	0	2	7	1	11
	家族・友人	1	1	6	2	1	11
	精神的問題	12	13	1	24	19	69
	その他	2	2	3	8	1	16
精神医学的分類	統合失調症圏	0	0	0	0	2	2
	気分障害（うつ）	3	1	2	6	5	17
	神経症圏	4	6	4	8	7	29
	適応障害（アパシー）	1	1	1	3	3	9
	心身症	0	0	0	1	0	1
	摂食障害	0	1	0	0	0	1
	発達障害圏	3	1	1	8	2	15
	その他	4	6	0	16	3	29
	健康なレベル	5	4	10	9	6	34
相談者実数	20	20	18	51	28	137	
面接延べ数	55	52	83	179	206	575	
呼び出し面接	14	34	9	62	18	137	
面接総数	69	86	92	241	224	712	

メンタルヘルス相談の延べ数は、年間で712件であった。学生の相談内容としては、「気分が沈む」「不安」「焦り」などの精神的問題が50.4%を占め、残りは対人関係、学業面、家族・友人や体の不調などである。

また、統合失調症やうつ病、神経症性障害など精神科的問題をもつ学生は35.0%であった。これに適応障害学生や過食・心身症的問題をもつ学生が8.0%、発達障害が10.9%そして健常レベルの学生が24.8%である。

# 2023年度メンタルヘルス相談概要

(保健管理センター)

		教育	経済	医学	理工	福祉	計
相談内容	進路面	0	0	2	0	1	3
	対人関係	1	1	3	4	4	13
	学業面	3	3	1	3	3	13
	恋愛・性	0	1	0	0	0	1
	体の不調	2	3	9	7	4	25
	家族・友人	0	0	3	2	0	5
	精神的問題	3	5	2	16	17	43
	その他	1	0	2	2	1	6
精神医学的分類	統合失調症圏	0	1	0	1	1	3
	気分障害（うつ）	3	4	1	5	9	22
	神経症圏	1	1	4	8	8	22
	適応障害（アパシー）	0	0	3	5	2	10
	心身症	0	0	0	0	0	0
	摂食障害	0	0	0	0	0	0
	発達障害圏	2	0	2	3	0	7
	その他	2	5	5	7	4	23
	健康なレベル	2	2	7	5	6	22
相談者実数	10	13	22	34	30	109	
面接延べ数	44	29	106	129	132	440	
呼び出し面接	13	21	25	34	10	103	
面接総数	57	50	131	163	142	543	

メンタルヘルス相談の延べ数は、年間で 543 件であった。学生の相談内容としては、「気分が沈む」「不安」「焦り」などの精神的問題が 39.4% を占め、残りは対人関係、学業面や体の不調などである。

また、統合失調症やうつ病、神経症性障害など精神科的問題をもつ学生は 43.1% であった。これに適応障害学生が 9.2%、発達障害が 6.4% そして健常レベルの学生が 20.2% である。

# 2024年度メンタルヘルス相談概要

(保健管理センター)

		教育	経済	医学	理工	福祉	計
相談内容	進路面	0	2	0	0	1	3
	対人関係	1	1	4	3	0	9
	学業面	1	0	2	5	1	9
	恋愛・性	0	0	0	1	1	2
	体の不調	2	11	3	5	5	26
	家族・友人	1	1	0	1	2	5
	精神的問題	4	15	1	28	9	57
	その他	0	2	4	5	2	13
精神医学的分類	統合失調症圏	1	1	0	2	2	6
	気分障害（うつ）	0	4	3	11	2	20
	神経症圏	0	10	1	14	5	30
	適応障害（アパシー）	1	3	1	4	3	12
	心身症	0	0	0	0	0	0
	摂食障害	0	0	0	0	1	1
	発達障害圏	4	4	2	6	0	16
	その他	0	6	2	6	4	18
	健康なレベル	3	4	5	5	4	21
	相談者実数	9	32	14	48	21	124
	面接延べ数	26	88	100	181	115	510
	呼び出し面接	13	21	24	34	10	102
	面接総数	39	109	124	215	125	612

メンタルヘルス相談の延べ数は、年間で 612 件であった。学生の相談内容としては、「気分が沈む」「不安」「焦り」などの精神的問題が 46.0% を占め、残りは対人関係、学業面や体の不調などである。

また、統合失調症やうつ病、神経症性障害など精神科的問題をもつ学生は 45.2% であった。これに適応障害学生が 9.7%、発達障害が 12.9%、そして健常レベルの学生が 16.9% である。

# 2021 年度 休・退学者の実状

1) 休学者

理由 学部	学業不振	留学	進路変更	健康問題	経済的理由	家庭の事情	その他 (不詳)	計 ( ) は %
教育	1	0	0	1	0	1	4	7
経済	6	0	1	2	5	1	19	34
福祉	0	0	0	0	3	0	4	7
医学	1	0	5	1	0	0	1	8
理工	0	0	0	7	6	1	54	68
計	8	0	6	11	14	3	82	124
A	1	0	2	7	2	0	15	27(21.8)
B	0	0	0	3	2	0	3	8(6.5)
C	7	0	4	1	10	3	64	89(71.8)

(分類 A: 精神障害あり B: 精神的問題あり C: 精神的問題なし及び不明)

2) 退学者

理由 学部	学業不振	就職	進路変更	健康問題	経済的 理由	家庭の 事情	授業料 未納	その他 (不詳)	計 ( ) は %
教育	0	0	0	0	0	0	0	3	3
経済	3	2	0	1	1	0	2	3	12
福祉	0	0	2	0	0	0	0	0	2
医学	0	2	2	0	0	0	0	1	5
理工	0	11	0	0	0	0	2	20	33
計	3	15	4	1	1	0	4	27	55
A	0	4	1	0	0	0	0	2	7(12.7)
B	0	1	0	0	0	0	0	0	1(1.8)
C	3	10	3	1	1	0	4	25	47(85.5)

(分類 A: 精神障害あり B: 精神的問題あり C: 精神的問題なし及び不明)

休・退学者のうち精神的に問題があると思われる者は休学者の 28.2%、退学者の 14.5% であった。大分大学の休学率は 2.6% (全国的には 2.2%)、退学率は 1.1% (全国的には 2.0%) であった。昨年度と比べて休学率は高く、退学率は低かった。

## 2022 年度 休・退学者の実状

1) 休学者

理由 学部	学業不振	留学	進路変更	健康問題	経済的理由	家庭の事情	その他 (不詳)	計 ( ) は %
教育	0	0	0	1	1	0	6	8
経済	14	1	12	7	2	0	4	40
福祉	1	0	3	1	0	0	0	5
医学	0	1	1	1	0	0	4	7
理工	0	0	0	8	4	1	59	72
計	15	2	16	18	7	1	73	132
A	0	0	0	14	1	0	19	34(25.8)
B	1	0	0	4	0	0	4	9(6.8)
C	14	2	16	0	6	1	50	89(67.4)

(分類 A: 精神障害あり B: 精神的問題あり C: 精神的問題なし及び不明)

2) 退学者

理由 学部	学業不振	就職	進路変更	健康問題	経済的 理由	家庭の 事情	授業料 未納	その他 (不詳)	計 ( ) は %
教育	0	0	0	0	0	0	0	1	1
経済	5	1	2	4	1	0	2	2	17
福祉	2	1	0	0	0	0	0	0	3
医学	0	2	3	0	0	0	0	1	6
理工	0	6	0	0	0	0	1	29	36
計	7	10	5	4	1	0	3	33	63
A	2	2	2	2	0	0	0	6	14(22.2)
B	0	0	0	1	0	0	1	3	5(7.9)
C	5	8	3	1	1	0	2	24	44(69.8)

(分類 A: 精神障害あり B: 精神的問題あり C: 精神的問題なし及び不明)

休・退学者のうち精神的に問題があると思われる者は休学者の 32.6%、退学者の 30.2% であった。大分大学の休学率は 2.8% (全国的には 2.0%)、退学率は 1.3% (全国的には 1.9%) であった。昨年度と比べて、休学率および退学率は高かった。

## 2023 年度 休・退学者の実状

1) 休学者

理由 学部	学業不振	留学	進路変更	健康問題	経済的理由	家庭の事情	その他 (不詳)	計 ( ) は %
教育	1	0	0	1	1	0	2	5
経済	11	2	12	2	4	1	9	41
福祉	4	0	3	5	0	0	0	12
医学	3	1	1	5	0	2	10	22
理工	14	2	17	12	8	3	26	82
計	33	5	33	25	13	6	47	162
A	8	0	7	20	4	1	9	49(30.2)
B	2	1	1	3	0	1	1	9(5.6)
C	23	4	25	2	9	4	37	104(64.2)

(分類 A: 精神障害あり B: 精神的問題あり C: 精神的問題なし及び不明)

2) 退学者

理由 学部	学業不振	就職	進路変更	健康問題	経済的 理由	家庭の 事情	授業料 未納	その他 (不詳)	計 ( ) は %
教育	1	0	0	0	1	0	0	1	3
経済	2	3	10	0	0	1	2	3	21
福祉	1	1	1	0	0	0	0	0	3
医学	0	1	2	0	0	0	0	2	5
理工	5	6	7	5	1	0	2	13	39
計	9	11	20	5	2	1	4	19	71
A	1	2	0	3	0	0	1	7	14(19.7)
B	0	0	2	2	0	1	0	0	5(7.0)
C	8	9	18	0	2	0	3	12	52(73.2)

(分類 A: 精神障害あり B: 精神的問題あり C: 精神的問題なし及び不明)

休・退学者のうち精神的に問題があると思われる者は休学者の 35.8%、退学者の 26.8% であった。大分大学の休学率は 3.40% (全国的には 2.69%)、退学率は 1.49% (全国的には 2.04%) であった。昨年度と比べて、休学率および退学率は高かった。

# ぴあ ROOM の紹介



『ぴあ ROOM』では、主に心理・社会的支援、修学支援、家族支援などの支援を提供し、利用学生の自己選択能力の形成や自立を支援する活動が行われています。『ぴあ ROOM』には『相談室』と『学習サポートデスク』および『フリースペース』があります。

『相談室』では「学校に行きたくない」「人と会うのが億劫になってきた」そのような悩みを持つ学生さんからの相談を、キャンパスソーシャルワーカー(社会福祉士)・公認心理士・精神科医がお受けします。さらに学生だけでなく、家族や保護者からの相談にも広く対応する家族支援も行います。また、「ぴあ ROOM」相談員は必要に応じて指導教員等の教職員と協同して学生に対応したり、学生についての教職員からの相談にも応じています。またアウトリーチ支援の機能もあります。場合によっては、事前に本人の了解を得て、キャンパスソーシャルワーカーが、学生たちのもとに直接出向いて相談に取り組み、これまでの「待つ」支援から「一歩踏み出す」支援を行い、それぞれが連携・協働して学生を支えています。



『学習サポートデスク』では「勉強がよくわからない」「テスト勉強の方法は?」などといった問題に対して、学生チューターと一緒に学習していきます。また復学後や留年後の再履修科目のサポートなどにも応じています。



『フリースペース』は「ちょっとゆっくりしたい」「誰かと話したい」そのような学生さんの居場所です。気軽に訪れ、自由に休憩や談話をすることができるスペースです。お茶を飲んだり、昼食をとることもできます。スタッフが温かい雰囲気で迎えてくれますので気軽に足を運んでみてください。

#### 『ピア ROOM』の利用状況（2022年度 - 2024年度）

学生本人との相談	737	766	704
家族との相談	16	11	8
教職員との相談	64	69	70
家庭訪問	21	3	1
通信（電話、メール）	694	594	588
計	1532	1443	1371
	(2022年度のべ件数)	(2023年度のべ件数)	(2024年度のべ件数)

学習サポートデスク	1058	956	809
フリースペース	1174	1114	1226
	(2022年度のべ件数)	(2023年度のべ件数)	(2024年度のべ件数)

# 産業保健活動

産業医 工藤欣邦（旦野原キャンパス）

堤 隆（王子キャンパス、旦野原キャンパス、挟間キャンパス）

高野正幸（挟間キャンパス）

1. 安全衛生管理委員会（年2回開催）
2. 衛生委員会（各キャンパスにて月1回開催）
3. 職場巡視（室内環境、VDT作業、安全・衛生・防災対策など）
4. 作業環境の改善に関するアドバイス
5. 産業医面談（長時間労働者面談、休職・復職面談など）
6. 感染症対策
7. ストレスチェック
8. 化学物質の管理
9. 健康相談
10. 初期診療
11. 医療機関の紹介
12. 学内禁煙外来・禁煙推進活動
13. インフルエンザ予防接種
14. 健康診断および事後保健指導
15. 教育啓発活動（熱中症対策、一次救命処置体験型講習会など）



職場巡視



暑さ指数の測定



マスクフィットテスト

C. 業務報告  
(挾間健康相談室)

## 2022 年度 保健管理センター（挾間キャンパス）年間行事

月	日	行 事 等	出席者等
2022 年 4 月	6 日	新入生オリエンテーション	加隈准教授(以下准教授)
	13 日	学生定期健康診断 (~15 日)	准教授他
	20 日	新型コロナワクチン大学拠点接種 (21 日、22 日、27 日、28 日)	准教授・保健師
5 月	25 日	衛生委員会	准教授
6 月	6 日	B 型肝炎ワクチン接種 1 回目 (8 日、9 日 10 日、15 日、17 日)	准教授他
	24 日	麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎ワクチン接種 1 回目	准教授他
	21 日	医学科第 2 次編入学 (第 2 次選抜) 救護班	准教授他
	29 日	第 1 回保健管理センター運営委員会	准教授
	29 日	第 1 回保健管理センター会議	准教授他
	29 日	衛生委員会	准教授
7 月	6 日	B 型肝炎ワクチン接種 2 回目 (7 日、8 日、14 日、15 日)	准教授他
	11 日	第 52 回九州地区大学保健管理研究協議会 (WEB) (~29 日)	准教授・保健師
	15 日	医学系研究科修士課程看護学専攻 (第 1 次募集) 救護班	准教授他
	15 日	医学系研究科博士課程医学専攻 (第 1 次募集、秋入学) 救護班	准教授他
	21 日	麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎ワクチン接種 2 回目	准教授他
	27 日	衛生委員会	准教授
8 月	19 日	看護学科社会人・第 3 年次編入学試験救護班	准教授他
	28 日	衛生委員会	准教授
9 月	21 日	第 2 回保健管理センター会議	准教授他
	28 日	衛生委員会	准教授
10 月	6 日	医学系研究科修士課程看護学専攻 (第 2 次募集) 救護班	准教授他
	19 日	第 59 回全国大学保健管理研究集会 (WEB) (~20 日)	准教授・保健師
	26 日	衛生委員会	准教授
	29 日	第 16 回日本禁煙学会学術総会 (30 日)	准教授・保健師
	31 日	新型コロナワクチン大学拠点接種 (医療従事者接種)	准教授他
11 月	2 日	学生・教職員インフルエンザワクチン接種 (10 日、11 日、17 日、18 日、24 日)	准教授他
	10 日	新型コロナワクチン大学拠点接種 (医療従事者接種)	准教授他
	16 日	看護学科学校推薦型選抜救護班	准教授他
	28 日	第 3 回保健管理センター会議	准教授他
	30 日	メンタルヘルス講演会 (講師:長崎大学 小川さやか先生)	准教授他
12 月	7 日	B 型肝炎ワクチン接種 3 回目 (9 日、12 日、16 日、19 日)	准教授他
	12 日	新型コロナワクチン大学拠点接種 (医療従事者接種) (14 日、15 日、16 日)	准教授他
	15 日	第 1 回メンタルヘルス専門委員会	准教授
	21 日	衛生委員会	准教授
2023 年 1 月	24 日	医学系研究科博士課程医学専攻 (第 2 次募集) 救護班	准教授他
	27 日	衛生委員会	准教授
2 月	9 日	第 2 回保健管理センター運営委員会	准教授
	12 日	医学科総合型選抜救護班	准教授・保健師
	25 日	一般選抜 (前期日程) 救護班 (~26 日)	准教授・保健師
3 月	7 日	医学系研究科修士課程看護学専攻 (第 3 次募集) 救護班	准教授
	7 日	医学系研究科博士課程医学専攻 (第 3 次募集) 救護班	准教授他
	12 日	一般選抜 (後期日程) 救護班	准教授他
	13 日	第 4 回保健管理センター会議	准教授他
	29 日	衛生委員会	准教授

## 2023 年度 保健管理センター（挾間キャンパス）年間行事

月	日	行 事 等	出席者等
2023 年 4 月	5 日 7 日 7 日 12 日	新入生オリエンテーション 研修医オリエンテーション 感染制御部運営会議 学生定期健康診断（～14 日）	高野准教授(以下准教授) 准教授 准教授 准教授他
5 月	1 日 8 日 24 日	新型コロナウイルス医学部対策会議 感染制御部運営会議 衛生委員会	准教授 准教授 准教授
6 月	2 日 2 日 6 日 7 日 15 日 20 日 27 日 28 日 28 日	麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎ワクチン接種 1 回目 第 1 回保健管理センター研究倫理審査委員会 感染制御部運営会議 B 型肝炎ワクチン接種 1 回目（9 日、12 日） 新型コロナワクチン大学拠点接種（16 日、22 日） 医学科第 2 次編入学（第 2 次選抜）救護班 衛生委員会 第 1 回保健管理センター運営委員会 第 1 回保健管理センター会議	准教授他 准教授・保健師 准教授 准教授他 准教授・保健師 准教授他 准教授 准教授 准教授他
7 月	3 日 5 日 5 日 6 日 10 日 19 日 19 日 26 日 26 日	麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎ワクチン接種 2 回目 B 型肝炎ワクチン接種 2 回目（7 日、10 日） 第 4 回化学物質の管理体制強化に関するワーキング 感染制御部運営会議 第 53 回九州地区大学保健管理研究協議会（WEB）（～30 日） 医学系研究科修士課程看護学専攻（第 1 次募集）救護班 医学系研究科博士課程医学専攻（第 1 次募集、秋入学）救護班 医学科第 2 年次編入学（第 3 次選抜）救護班 衛生委員会	准教授他 准教授他 准教授 准教授 准教授・保健師 准教授他 准教授他 准教授他 准教授
8 月	9 日 18 日 28 日 30 日	感染制御部運営会議 看護学科社会人・第 3 年次編入学試験救護班 第 5 回化学物質の管理体制強化に関するワーキング 衛生委員会	准教授 准教授他 准教授 准教授
9 月	1 日 5 日 20 日 25 日 27 日 29 日	医学科 4 年生 CBT 試験救護班 感染制御部運営会議 第 2 回保健管理センター会議 医学部災害対策連絡会 衛生委員会 医学科 4 年生 CBT 再試験救護班	准教授他 准教授 准教授他 准教授 准教授 准教授他
10 月	4 日 5 日 5 日 13 日 25 日	第 60 回全国大学保健管理研究集会（～5 日） 医学系研究科修士課程看護学専攻（第 2 次募集）救護班 感染制御部運営会議 医師の働き方改革に関する講演会 衛生委員会	准教授・保健師 准教授他 准教授 准教授 准教授
11 月	7 日 8 日 8 日 16 日 20 日 22 日 29 日	感染制御部運営会議 学生・教職員インフルエンザワクチン接種（10 日、13 日、15 日、17 日） JACME 関係の対応説明会 メンタルヘルス講演会（講師：熊本大学 藤瀬昇所長） 第 3 回保健管理センター会議 看護学科学校推薦型選抜救護班 衛生委員会	准教授 准教授他 准教授 准教授他 准教授他 准教授他 准教授

月	日	行 事 等	出席者等
12月	4日 6日 7日 8日 10日 19日 21日	第1回挾間ぴあ ROOM 連絡会 B型肝炎ワクチン接種3回目（8日、11日） 第1回メンタルヘルス専門委員会 感染制御部運営会議 医学部災害対策訓練 新型コロナワクチン大学拠点接種（22日） 衛生委員会	准教授・保健師 准教授他 准教授 准教授 准教授・保健師 准教授・保健師 准教授
2024年 1月	12日 23日 23日 24日	感染制御部運営会議 医学系研究科博士課程医学専攻（第2次募集）救護班 衛生委員会 医師の働き方改革に関する講演会	准教授 准教授他 准教授 准教授
2月	4日 6日 7日 25日 28日	医学科総合型選抜救護班 感染制御部運営会議 第2回健康管理センター運営委員会 一般選抜（前期日程）救護班（～26日） 衛生委員会	准教授・保健師 准教授 准教授 准教授・保健師 准教授
3月	5日 6日 7日 7日 12日 18日 24日 27日	感染制御部運営会議 大分大学医学部附属病院事務系職員一般研修 医学系研究科修士課程看護学専攻（第3次募集）救護班 医学系研究科博士課程医学専攻（第3次募集）救護班 一般選抜（後期日程）救護班 第4回健康管理センター会議 卒業式救護班 衛生委員会	准教授 准教授 准教授他 准教授他 准教授他 准教授他 准教授・保健師 准教授

## 2024 年度 保健管理センター（挾間キャンパス）年間行事

月	日	行 事 等	出席者等
2024 年 4 月	2 日	新入生オリエンテーション	高野准教授(以下准教授)
	3 日	研修医オリエンテーション	准教授
	4 日	感染制御部運営会議	准教授
	8 日	学生定期健康診断 (~10 日)	准教授他
	24 日	衛生委員会	准教授
5 月	7 日	感染制御部運営会議	准教授
	13 日	挾間キャンパス職員向け 熱中症対策講義	准教授
	22 日	保健管理センター研究倫理審査委員会	准教授・保健師
	29 日	衛生委員会	准教授
6 月	3 日	麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎ワクチン接種 1 回目 (~5 日)	准教授他
	4 日	感染制御部運営会議	准教授
	7 日	B 型肝炎ワクチン接種 1 回目 (12 日、14 日)	准教授他
	18 日	医学科第 2 次編入学 (第 2 次選抜) 救護班	准教授他
	19 日	第 1 回保健管理センター運営委員会	准教授
	19 日	第 1 回保健管理センター会議	准教授他
	24 日	アンガーマネジメント研修会	准教授
7 月	27 日	衛生委員会	准教授
	2 日	災害対策連絡会	准教授
	3 日	職員向け 一次救命処置講習会 旦野原キャンパス出張	准教授
	3 日	感染制御部運営会議	准教授
	5 日	麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎ワクチン接種 2 回目	准教授他
	8 日	B 型肝炎ワクチン接種 2 回目 (10 日、12 日)	准教授他
	8 日	第 54 回九州地区大学保健管理研究協議会 (WEB) (~26 日)	准教授・保健師
	17 日	医学系研究科修士課程看護学専攻 (第 1 次募集) 救護班	准教授他
	17 日	医学系研究科博士課程医学専攻 (第 1 次募集、秋入学) 救護班	准教授他
	29 日	医学科第 2 年次編入学 (第 3 次選抜) 救護班	准教授他
	29 日	衛生委員会	准教授
8 月	5 日	感染制御部運営会議	准教授
	20 日	看護学科社会人・第 3 年次編入学試験救護班	准教授他
	20 日	HPV ワクチンキャッチアップ接種 1 回目 (27 日)	准教授・保健師
	21 日	衛生委員会	准教授
	27 日	医学科 4 年生 社会医学講義	准教授
9 月	3 日	HPV ワクチンキャッチアップ接種 1 回目 (10 日、17 日、24 日)	准教授・保健師
	5 日	感染制御部運営会議	准教授
	5 日	学修支援部会	准教授
	6 日	医学科 4 年生 CBT 試験救護班	准教授他
	18 日	第 2 回保健管理センター会議	准教授他
	21 日	衛生委員会	准教授
	27 日	医学科 4 年生 CBT 再試験救護班	准教授他
10 月	3 日	医学系研究科修士課程看護学専攻 (第 2 次募集) 救護班	准教授他
	3 日	感染制御部運営会議	准教授
	16 日	第 61 回全国大学保健管理研究集会 (~17 日)	准教授他
	22 日	HPV ワクチンキャッチアップ接種 2 回目 (29 日)	准教授・保健師
	22 日	第 3 回保健管理センター会議 (メール審議) (~24 日)	准教授他
	30 日	衛生委員会	准教授
11 月	1 日	学生・教職員インフルエンザワクチン接種 (6 日、11 日、13 日、15 日)	准教授他
	5 日	HPV ワクチンキャッチアップ接種 2 回目 (12 日、19 日)	准教授・保健師
	5 日	感染制御部運営会議	准教授
	20 日	看護学科学校推薦型選抜救護班	准教授他
	27 日	衛生委員会	准教授
	29 日	メンタルヘルス講演会 (講師: 琉球大学 古川卓教授)	准教授他

月	日	行 事 等	出席者等
12月	6日 8日 9日 9日 25日	感染制御部運営会議 医学部災害対策訓練 B型肝炎ワクチン接種3回目（11日、13日） 第1回メンタルヘルス専門委員会 衛生委員会	准教授 准教授 准教授他 准教授 准教授
2025年 1月	10日 21日 22日	感染制御部運営会議 医学系研究科博士課程医学専攻（第2次募集）救護班 衛生委員会	准教授 准教授他 准教授
2月	6日 7日 9日 25日 25日 26日	感染制御部運営会議 第2回保健管理センター運営委員会 医学科総合型選抜救護班 HPVワクチンキャッチアップ接種3回目 一般選抜（前期日程）救護班（～26日） 衛生委員会	准教授 准教授 准教授・保健師 准教授・保健師 准教授他 准教授
3月	3日 4日 4日 6日 6日 12日 14日 14日 25日 26日	安全衛生管理委員会 HPVワクチンキャッチアップ接種3回目（11日、18日、25日） 感染制御部運営会議 医学系研究科修士課程看護学専攻（第3次募集）救護班 医学系研究科博士課程医学専攻（第3次募集）救護班 一般選抜（後期日程）救護班 第4回保健管理センター会議 学修支援部会 卒業式救護班 衛生委員会	准教授 准教授・保健師 准教授 准教授他 准教授他 准教授他 准教授 准教授 准教授・保健師 准教授

**表1. 2022年度 挾間健康相談室来室者数（学生）**

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
予防接種関連	11	237	247	204	0	2	363	338	180	15	12	2	1611
新型コロナウイルス感染症関連	122	34	31	132	172	43	117	56	82	102	21	10	922
証明書	20	1	4	4			10	1	4	9	35	81	169
インテーク	7	8	7	6	4	9	4	8	7	7	7	5	79
相談	4	20	7	1		7	3	6	6	1			55
内科（その他 内科疾患）	17	7	3			1	8		3	4	1		44
健康診断関連	6	17	5	4			3	2	1		2	3	43
保健指導			31	6								1	38
意見書発行				4	7	2		14	1	1	1		30
その他	6	2	3		1	2	3	1	2	1	1	5	27
ベッド利用			4	5	3		1	1	5		3		24
整形外科			4	11	2			1	3			1	22
内科（消化器疾患）			1	1	4	1		1	2				10
皮膚科	2	3			1	2		1	1				10
眼科	1	3	1			2			1			1	9
内科（胸部レントゲン異常）	5	3	1										9
婦人科	2	1	1	1			2		1	1			9
アレルギー		4		1									5
外科（熱傷・創傷処置）	1			2							1	1	5
緊急出動			1		1				1	1			4
耳鼻咽喉科				1			1	2					4
内科（高血圧）	1									2	1		4
内科（感染性胃腸炎）				1			1			1			3
歯科・口腔外科							1				1		2
内科（インフル）										2			2
内科（感冒）			1							1			2
泌尿器科					1			1					2
調査申請								1					1
内科（検尿精査）	1												1
内科（呼吸器疾患）			1										1
総計	210	348	364	373	189	71	520	439	289	149	85	110	3147

**表2. 2022年度 挿間健康相談室来室者数（職員）**

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
新型コロナウイルス感染症関連	30	7	5	22	53	73	6	16	23	5	1	1	242
証明書	4	2	1							4	6	9	26
ベッド利用		1	1	2				1	1			1	7
婦人科	1	1						1			1	2	6
禁煙外来										2	2	1	5
整形外科	1										1		2
耳鼻咽喉科							1				1		2
相談			1							1			2
B肝ワクチン			2										2
その他										1			1
消化器疾患											1		1
歯科口腔外科						1							1
皮膚科											1	1	
総計	36	11	10	24	53	73	8	18	24	13	13	15	298

**表3. 2023年度 挿間健康相談室来室者数（学生）**

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
予防接種関連	46	278	319	266	1	6	457	419	225	27	1	3	2048
新型コロナウイルス感染症関連	45	8	38	81	69	8	23	12	16	44	17	10	371
証明書	3	1	1	5		3	12	14	10	15	42	94	200
その他	10	9	13	9	5	11	12	8	7	9	6	7	106
インテーク	9	6	5	3	5	6	6	10		6	8	15	79
相談	11	7	19	1	2	8	11	2	4	3	2	4	74
その他 内科疾患	14	10	5	8		3	4	4	3	3	2	1	57
健康診断関連	3	17	18	6	1		1		1	1		8	56
インフルエンザ		1			1	10	3	13	6	7	1	1	43
整形外科	3	1	7	2	3	2	1	4	1	2	1		27
保健指導			15	5	3								23
検尿精査			17	4	1								22
皮膚科	1	4	1	5		1		4	1	1	2		20
アレルギー	17												17
ベッド利用	2	3	2	3			1	3	1			1	16
感冒				3	3			1	1	2	1	1	12
消化器疾患	1	1	3	1			1		1	1			9
熱傷・創傷処置	1	3	2			1	1		1				9
呼吸器疾患	7												7
高血圧	1	2	1	2									6
耳鼻咽喉科			1	1				2		1			5
感染性胃腸炎					1			2	1				4
泌尿器科	2					1				1			4
眼科	2								1				3
緊急出動			1	1								1	3
胸部レントゲン異常	2												2
婦人科					1			1					2
歯科・口腔外科	1									1			2
計測								2					2
肝機能障害						1							1
調査申請							1						1
総計	181	385	448	401	89	60	540	496	280	122	83	146	3231

**表4. 2023年度 挿間健康相談室来室者数（職員）**

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
証明書					1		2		1	15	15	7	41
健康診断関連										5	10		15
その他 内科疾患	1	3	2			1	2	1	1	1		2	14
予防接種関連				3	3			2	1	3	1		13
耳鼻咽喉科			1	1			2				2		6
高血圧	1					1	2			1			5
皮膚科				1			1	2					4
消化器疾患	1					1			1				3
熱傷・創傷処置								1		1		1	3
ベッド利用		1						1		1			3
整形外科		1					1						2
婦人科					1				1				2
緊急出動								1		1			2
新型コロナウイルス感染症関連									1				1
感冒										1			1
歯科・口腔外科						1							1
相談										1			1
総計	3	6	7	3	2	7	13	3	11	27	25	10	117

**表5. 2024年度 挾間健康相談室来室者数（学生）**

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
予防接種関連		220	296	236	1		389	386	219	5			1752
証明書	81	30	6	5	2	7	14	1	5	21	53	74	299
予防接種・採血	14	18	31	56	29	14	64	12	17	6	6	1	268
新型コロナウイルス感染症関連	10	39	25	46	11	10	12	7	11	22	8	4	205
相談	15	11	10	7	3	8	17	6	7	7	6	1	98
健康診断関連	21	35	4		1	1	1	2				8	73
インフルエンザ	2	36							10	23			71
その他	16	3	4	4	5	7	7			2	2	21	71
インテーク	8	5	3	5	2	19	8	1	4	4	3	2	64
その他 内科疾患	28	8	2	5	3	1	1	1	1	4	1	1	56
整形外科	5	7	6	4	2		2	4	2	4	1		37
健康調査	3	12	12										27
ベッド利用	2	5	3	4		1		1		3	3		22
アレルギー	21												21
熱傷・創傷処置	5	4	2	2			2	3		2			20
胸部レントゲン異常	6	13											19
感冒		3	1	2	1			2	2	4		1	16
消化器疾患			5	1		2	2	3		2			15
耳鼻咽喉科	3	2				3	1	3			1	2	15
皮膚科	3	4	3	1			1		1				13
緊急出動	2	4	1	1		1					1		10
感染性胃腸炎			2		1	1		2			1	2	9
保健指導			9										9
呼吸器疾患				1	4				1				6
検尿精査	2	4											6
婦人科	1	2	1	1									5
合理的配慮		2				2							4
循環器疾患					1		2						3
針刺しなど			1	1							1		3
高血圧	1	1											2
調査申請						2							2
眼科											1		1
泌尿器科										1			1
歯科・口腔外科	1												1
総計	250	468	428	385	62	79	523	434	281	109	88	117	3224

**表6. 2024年度 挟間健康相談室来室者数（職員）**

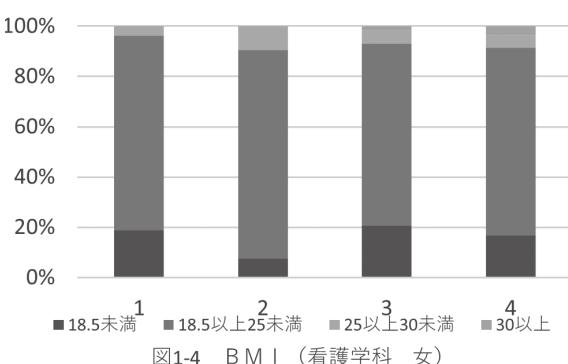
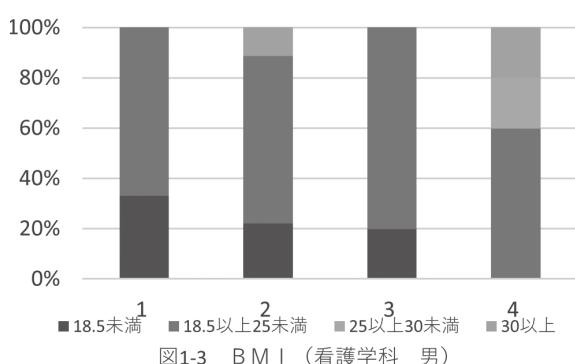
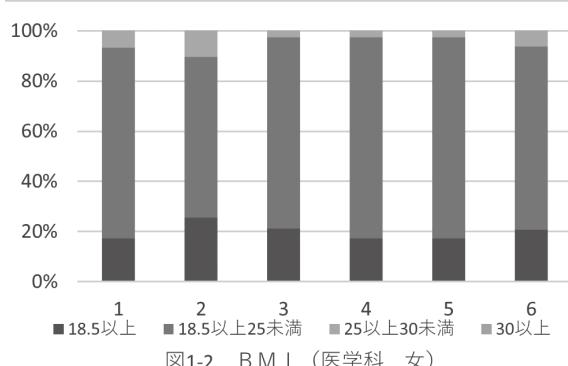
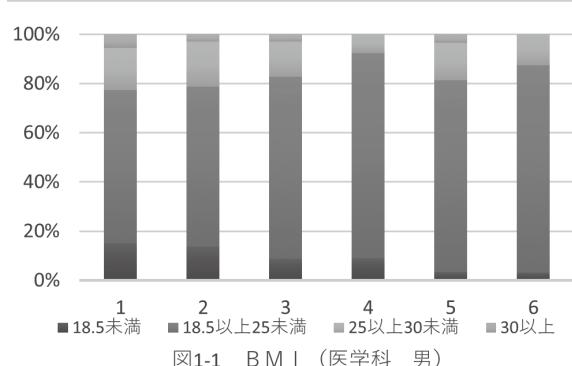
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
内科（高血圧）	20	13	15	13	14	16	18	20	22	21	21	23	216
証明書	5				3		1		3	12	11	8	43
ベッド利用	1				3		9	2	2			1	18
予防接種関連									5				5
内科（その他 内科疾患）	1		1		1				1				4
皮膚科	1		1	1			1						4
新型コロナウイルス感染症関連				3									3
内科（消化器疾患）	1				1	1							3
外科（熱傷・創傷処置）											1	1	2
内科（感冒）						2							2
内科（呼吸器疾患）						2							2
インテーク											1		1
眼科				1									1
耳鼻咽喉科			1										1
歯科・口腔外科		1											1
内科（循環器疾患）	1												1
総計	30	14	18	18	22	17	33	22	33	33	33	34	307

**表 7. 2022 年度 学生定期健康診断受診率**

学年	在籍数	休学者	対象数	受診数	受診率 (%)
医 1	101	0	101	100	99.0%
医 2	109	3	106	106	100.0%
医 3	113	1	112	112	100.0%
医 4	108	1	107	107	100.0%
医 5	103	0	103	101	98.1%
医 6	113	0	113	113	100.0%
医学科計	647	5	642	639	99.5%
看 1	60	0	60	60	100.0%
看 2	63	1	62	62	100.0%
看 3	67	2	65	62	95.4%
看 4	66	1	65	65	100.0%
看護学科計	256	4	252	249	98.8%
学部計	903	9	894	888	99.3%
医修士	4	1	3	2	66.7%
看修士	15	1	14	10	71.4%
博士	123	9	114	62	54.4%
大学院計	142	11	131	74	56.5%
合計	1045	20	1025	962	93.9%

\*2022 年度は COVID-19 の感染拡大を受け項目を削減し、身長、体重、胸部レントゲンとした。

**表 8. 2022 年度 学生 BMI**



**表9. 2022年度 胸部レントゲン結果**

受検者数	異常なし ほぼ正常	要観察指導	要再検査	要精密検査
903	894	6	0	3

【内訳】

要観察	軽度側弯症	3名
	右肺尖 囊胞状陰影	1名
	右上肺野 奇静脈葉	1名
要精検	左上中下肺野 気胸様陰影	1名
	右下肺野 結節状陰影	1名
	右中肺野 結節状陰影	1名

※要精検の3名については医療機関を紹介した。

**表 10. 2023 年度 学生定期健康診断受診率**

学年	在籍数	休学者	対象数	受診数	受診率 (%)
医 1	103	0	103	102	99.0%
医 2	113	0	113	113	100.0%
医 3	103	2	101	100	99.0%
医 4	113	4	109	109	100.0%
医 5	105	0	105	105	100.0%
医 6	103	0	103	103	100.0%
医学科計	640	6	634	632	99.7%
看 1	60	0	60	60	100.0%
看 2	59	1	58	58	100.0%
看 3	70	2	68	66	97.1%
看 4	66	4	62	62	100.0%
看護学科計	255	7	248	246	99.2%
先進 1	35	1	34	34	100.0%
先進医療科学科計	35	1	34	34	100.0%
学部計	930	14	916	912	99.6%
看修士	13	1	12	11	91.7%
博士	127	4	123	89	72.4%
大学院計	142	7	135	100	74.1%
合計	1072	21	1051	1012	96.3%

表 11. 2023 年度 学生 BMI

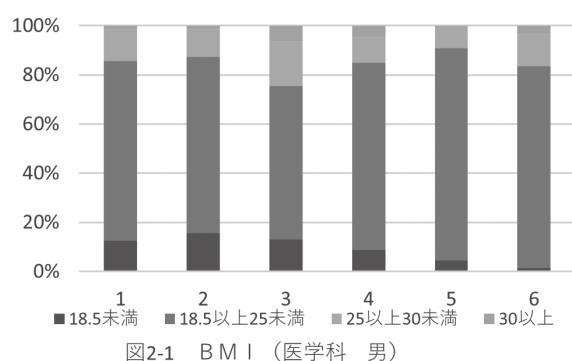


図2-1 BMI (医学科 男)

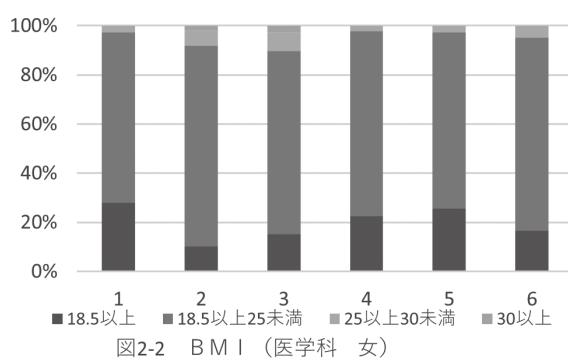


図2-2 BMI (医学科 女)

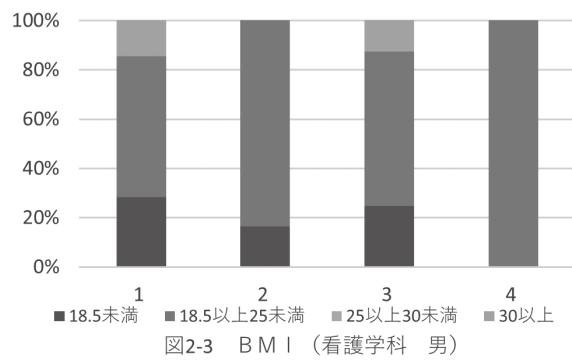


図2-3 BMI (看護学科 男)

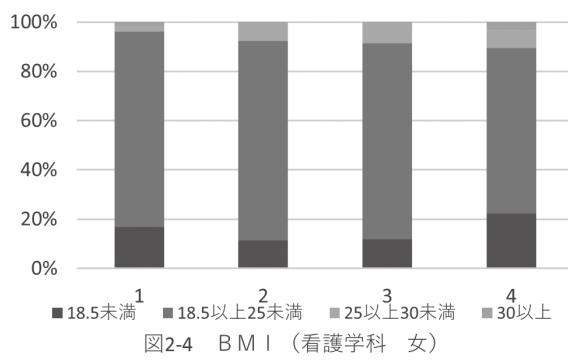


図2-4 BMI (看護学科 女)

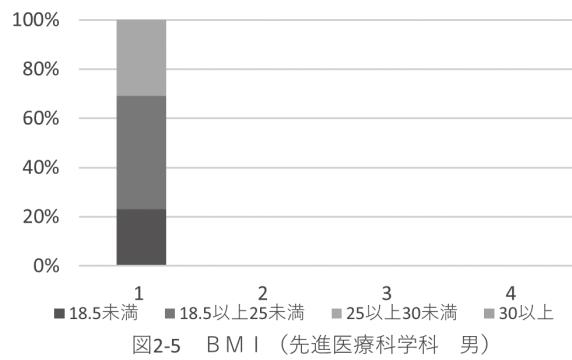


図2-5 BMI (先進医療科学科 男)

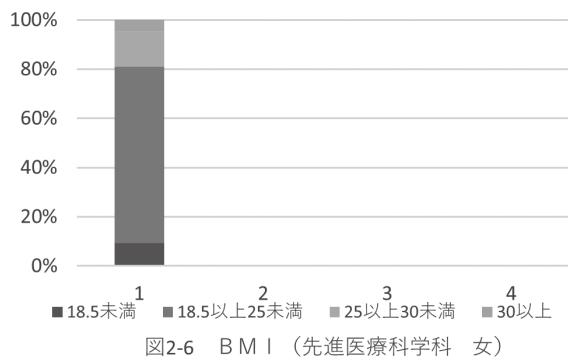


図2-6 BMI (先進医療科学科 女)

表 12. 2023 年度 胸部レントゲン結果

受検者数	異常なし・ほぼ正常	要観察指導	要再検査	要精密検査
903	894	6	0	3

【内訳】

要精検	右中肺野 結節状陰影	1名
-----	------------	----

※要精検の1名については医療機関を紹介した。

**表 13. 2023 年度 血圧結果**

	1 次検査			2 次検査			
	正常域	血圧高値数	再検査対象数	再検査来所数	内訳		
					正常域	要観察	医療機関紹介
医学科	630	25	9	7	0	7	0
看護学科	246	4	1	1	1	0	0
先進医療科 学科	34	0	0	0	0	0	0
大学院	36	1	0	0	0	0	0
合計	946	30	10	8	1	7	0

\* 収縮期 140 以上または拡張期 90 以上を血圧高値とし、再検査の対象は、体重増減や BMI なども考慮し選定した。

**表 14. 2023 年度 尿検査結果**

	1 次検査		2 次検査 (1 か月後)			
	受検者数	要再検査数	受検者数	異常なし	要観察 半年後再検査	医療機関紹介
蛋白	946	4	3	3	0	0
潜血	946	5	4	4	0	0
糖	946	5	4	4	0	0

\* 2 + 以上を再検査対象としており、2 次検査は挾間健康相談室にて実施している。

\* 2 次検査 5/15 ~ 6/12

**表 15. 2024 年度 学生定期健康診断受診率**

学年	在籍数	休学者	対象者数	受診数	受診率 (%)
医 1	102	0	102	102	100.0%
医 2	118	2	116	116	100.0%
医 3	103	0	103	103	100.0%
医 4	110	1	109	109	100.0%
医 5	106	0	106	106	100.0%
医 6	105	0	105	105	100.0%
医学科計	644	3	641	641	100.0%
看 1	62	1	61	61	100.0%
看 2	60	2	58	58	100.0%
看 3	70	5	65	65	100.0%
看 4	63	0	63	63	100.0%
看護学科計	255	8	247	247	100.0%
先進 1	37	0	37	37	100.0%
先進 2	34	2	32	32	100.0%
先進医療科学科計	71	2	69	69	100.0%
学部計	970	13	957	957	100.0%
看修士	13	1	12	11	91.7%
博士	134	2	132	87	65.9%
大学院計	147	3	144	98	68.1%
合計	1117	16	1101	1055	95.8%

## 表 16. 2024 年度 学生 BMI

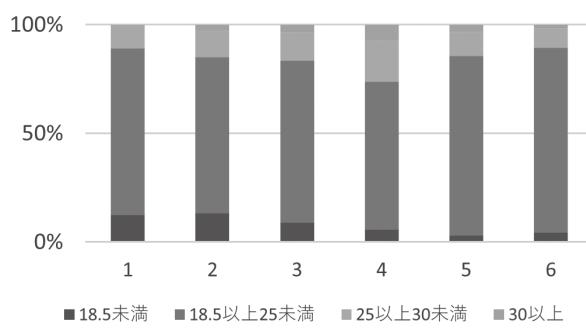


図3-1 BMI (医学科 男)

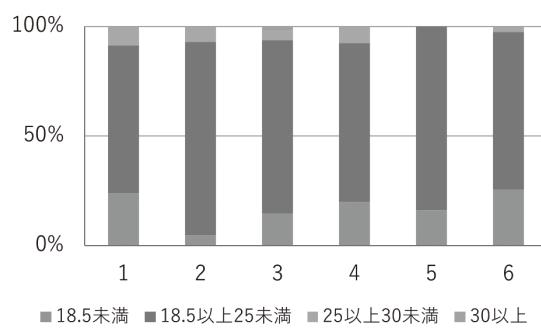


図3-2 BMI (医学科 女)

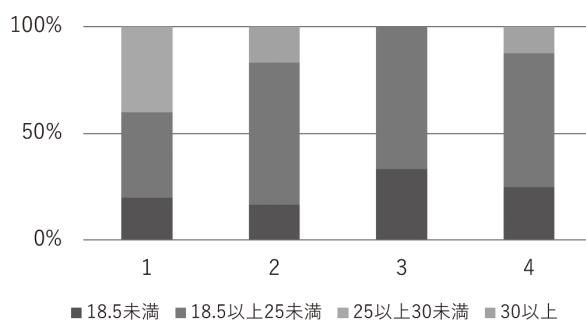


図3-3 BMI (看護学科 男)

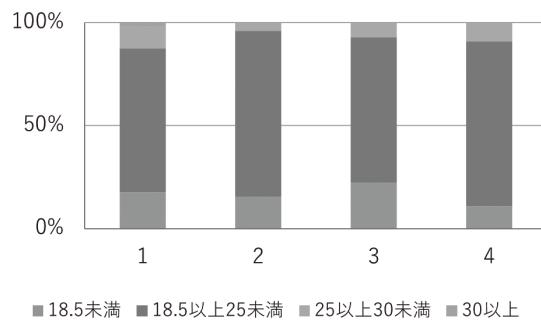


図3-4 BMI (看護学科 女)

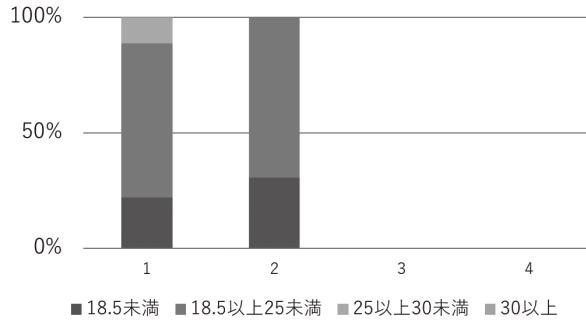


図3-5 BMI (先進医療科学科 男)

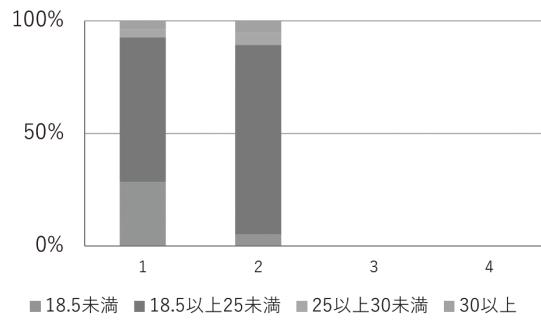


図3-6 BMI (先進医療科学科 女)

## 表 17. 2024 年度 胸部レントゲン結果

受検者数	異常なし ほぼ正常	要観察指導	要再検査	要精密検査
990	974	13	0	3

### 【内訳】

要精検	左側 気胸様陰影	1 名
	左上肺野 結節状陰影	1 名
	右下肺野 索状陰影	1 名

※要精検の 3 名については医療機関を紹介した。

**表 18. 2024 年度 血圧結果**

	1 次検査			2 次検査			
	正常域	血圧高値数	再検査対象数	再検査来所数	内訳		
					正常域	要観察	医療機関紹介
医学科	641	20	4	2		2	
看護学科	246	4	1	1		1	
先進医療科学 学科	69	3	0	0			
大学院	43	2	0	0			
合計	999	29	5	3	0	3	0

\* 収縮期 140 以上または拡張期 90 以上を血圧高値とし、再検査の対象は体重増減や BMI なども考慮し選定した。

\* 収縮期 80 以下の低血圧の学生についても 1 名指導した。

**表 19. 2024 年度 尿検査結果**

	1 次検査		2 次検査 (1か月後)			
	受検者数	要再検査数	受検者数	異常なし	要観察 半年後再検査	医療機関紹介
蛋白	999	3	2	2		
潜血	999	1	1	1		
糖	999	4	2	2		

\* 2+以上を再検査対象としており、2次検査は挾間健康相談室にて実施している。

\* 2次検査 5/13 ~ 5/24

## 医学部学生感染対策（予防接種等）

表 20. MR、水痘、流行性耳下腺炎の接種数

	MR	水痘	流行性耳下腺炎
2022 年度	7	22	43
2023 年度	8	43	77
2024 年度	7	30	59

表 21. B型肝炎予防接種後抗体検査結果

検査数		結果			
		10 未満		10 以上	
2022 年度	318	21	6.6%	297	93.4%
2023 年度	185	17	9.2%	168	90.8%
2024 年度	210	22	10.5%	188	89.5%

\* 2022 年の抗体検査は COVID-19 の影響で接種日程を調整した 2 学年に実施した。

\* CLIA 法：10 未満陰性

\* 10 未満で 1 シリーズ後の場合は、次年度 2 シリーズ目（3 回追加接種）を勧奨している。

## 医学部学生 生活習慣

**表 22. 喫煙**

		有効回答数	禁煙した		無		有	
2022	男	402	3	0.7%	390	97.0%	9	2.2%
	女	390	1	0.3%	387	99.2%	2	0.5%
	全体	792	4	0.5%	777	98.1%	11	1.4%
2023	男	428	4	0.9%	414	96.7%	10	2.3%
	女	505	1	0.2%	255	50.5%	1	0.2%
	全体	933	4	0.5%	777	98.1%	11	1.4%
2024	男	441	10	2.3%	423	95.9%	8	1.8%
	女	540	4	0.7%	536	99.3%	0	0.0%
	全体	981	14	1.4%	959	97.8%	8	0.8%

**表 23. 飲酒**

		有効回答数	無		機会飲酒		毎日飲酒	
2022	男	402	211	52.5%	182	45.3%	9	2.2%
	女	392	167	42.6%	222	56.6%	3	0.8%
	全体	794	378	47.6%	404	50.9%	12	1.5%
2023	男	434	192	44.2%	234	53.9%	8	1.8%
	女	510	175	67.6%	83	32.0%	1	0.4%
	全体	944	404	50.9%	378	47.6%	12	1.5%
2024	男	450	200	44.4%	243	54.0%	7	1.6%
	女	548	324	59.1%	222	40.5%	2	0.4%
	全体	998	524	52.5%	465	46.6%	9	0.9%

**表 24. 運動**

		有効回答数	無		時々する		毎日する	
2022	男	402	263	65.4%	100	24.9%	39	9.7%
	女	392	191	48.7%	185	47.2%	16	4.1%
	全体	794	454	57.2%	285	35.9%	55	6.9%
2023	男	434	108	24.9%	276	63.6%	50	11.5%
	女	510	132	51.0%	120	46.3%	7	2.7%
	全体	944	240	25.4%	396	41.9%	57	6.0%
2024	男	540	84	18.7%	298	66.2%	68	15.1%
	女	548	242	44.2%	288	52.6%	18	3.3%
	全体	998	326	32.7%	586	58.7%	86	8.6%

## D. 広報及び啓発活動

# ほけかんだより 2022 夏号

## 『早食い』って、どうして悪いの？

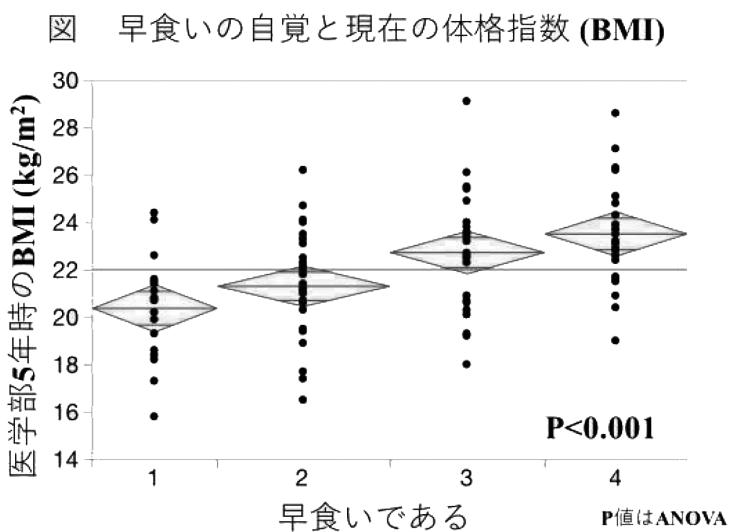
大分大学保健管理センター 准教授  
加隈 哲也

早食いが「くせ」になっている方はいませんでしょうか？慌ただしい生活では、食事の時間の短縮で、帳尻を合わせてしまうものです。早食いをすると、肥満や糖尿病になるといった報告がたくさんあります。一方で、「早食いをする時もあれば、そうでもないときもある」というのが、多くの皆さんのお見かもしません。

医学部5年生 100名の食行動を調査した際のデータを紹介します。肥満症患者の食行動を調査する目的で作られたアンケートを医学部の学生に実施したものです。特徴は「ある・なし」の2群ではなく、図に示す通りの、1から4で答えることがあります。つまり、この数字が大きいと、その食行動は習慣性が高いことを意味しています。質問は55項目ありますが、早食いのデータのみを提示します。

さて、2の「時々そういうことがある」という方でも、すでにBMIが高くなっています。その自覚が強い人ほど、BMIが段階的に高くなっていることがわかります。つまり、「早食い」というのは、体重増加に対して、極めて強い因子であり、時々そういうことがあると思っている方はすでに体重増加が始まっていると解釈できるわけです。

実際に、早食いを改善する指導は「咀嚼回数」をあげるくらいしかありません。しっかりと噛むことによって、食材の新たな味を発見するかもしれません。食事時間は最低でも20分以上、とるようにしましょう。



1：そんなことはない、2：時々そういうことがある、3：そういう傾向がある、4：全くその通り

# ほけかんだより 2022 冬号

## 冬季うつ病

大分大学保健管理センター 准教授  
堤 隆

### 冬季うつ病とは

うつ病は、気分が落ち込み、涙もろくなったり、やる気が出ない状態になったりする病気です。その中でも冬季うつ病は、毎年、秋から冬にかけてうつが生じ、春になると自然に寛解するうつ病で、精神症状や身体症状によって、社会生活の妨げになる可能性が出てくることがあります。

通常のうつ病では不眠や食欲低下などを訴えることが多いのですが、冬季うつ病は非定型症状（過眠、過食、体重増加など）を示すものが多く、炭水化物飢餓（甘いものや炭水化物の多い食べ物を欲する）が特徴的です。

冬季うつ病は、日照時間の減少との関係が指摘されており、生体リズムの変化、特に光と生体リズムの位相の関係が注目されています。有病率はわが国では2%前後で女性が多く、有病率は緯度、年齢、性別により違いがみられ、高緯度地方で増加します。

冬季うつ病の治療は、光療法や薬物療法などがあります。光療法とは高照度光療法（2500～10000ルクスの照射器の光を、1～2時間程度浴びる）を毎日朝方に行うことで、再発予防に有効とされています。また、薬物療法は一般的な抗うつ薬が有効とされています。その他、認知行動療法やライフスタイルの改善（日中戸外の散歩や日光浴、運動、戸内では窓際に位置する）が重要とされています。

### 健康管理センターのご案内

今回、冬季うつ病について解説しました。学生生活の中で困難に遭遇したり、窮地に立たされた場合は、一人で抱え込まずにまずは友人や家族に相談してください。キャンパス内には相談窓口として「健康管理センター」「ぴあ ROOM」「キャンパスライフなんでも相談室」があります。健康管理センターには私（精神科医）や心理カウンセラー、保健師がいますので、メンタルヘルスの不調で相談を希望される場合は是非ご連絡ください。

# ほけかんだより 2023 夏号

## 備えよう！命をつなぐ、救命処置

大分大学保健管理センター 准教授  
高野 正幸

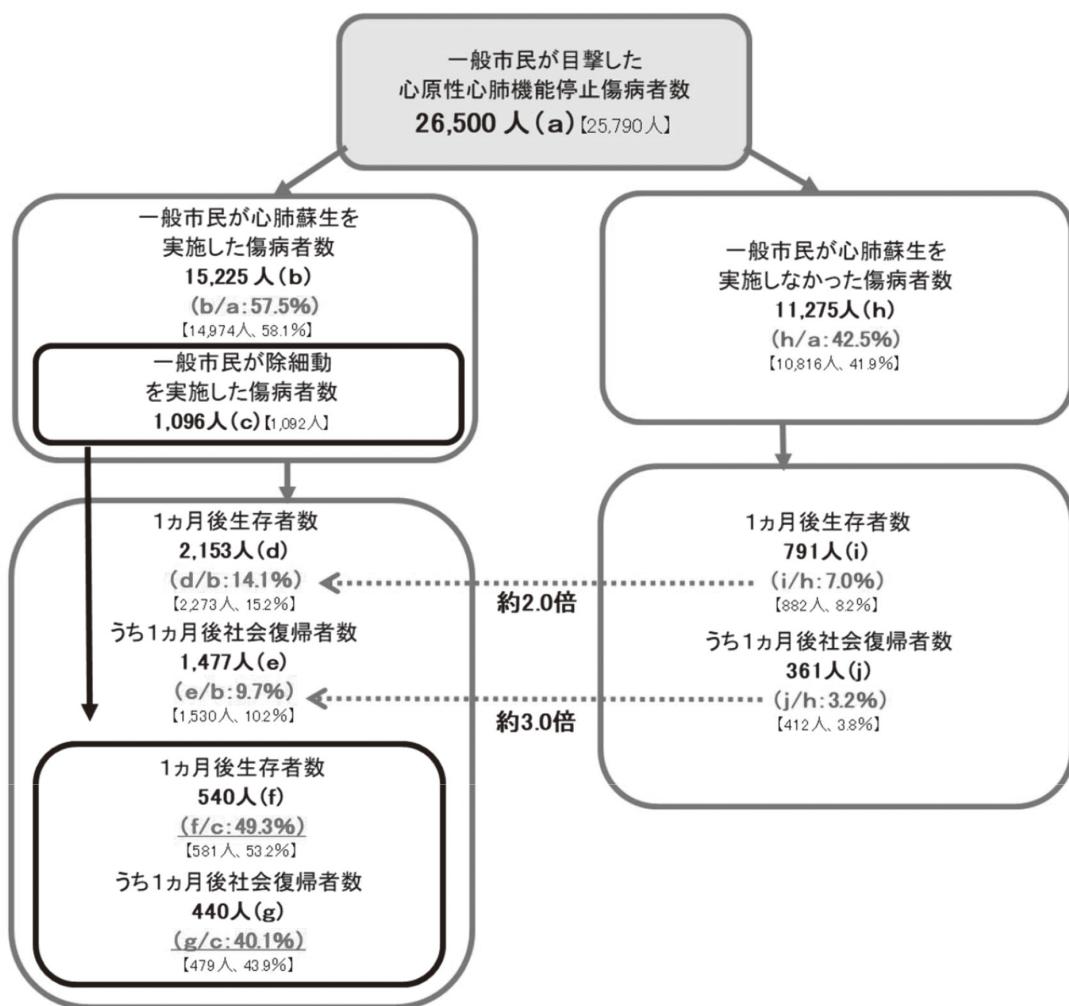
大分大学学生の皆さん、はじめまして！2023年4月から新しく保健管理センター（挾間キャンパス）に着任しました高野と申します。専門は循環器内科で、普段は主に心臓について内科的に診断・治療を行っています。狭心症や心筋梗塞といった病気の名前はどこかで聞いたことがあると思いますが、実際に自分の身の回りの方がなったという人もいるでしょう。これら心臓の病気はしばしば命の危険に直結し、我々、循環器内科医が救急の現場で治療を行うこともあります。心臓がほとんど動いていない・止まっている…。そのような時、本格的な原因治療へ移る前から救命処置（心肺蘇生）が行われます。ドラマなど、目の前で急に倒れた人に心臓マッサージをしている場面を思い出してみて下さい。それが一次救命処置（basic life support : BLS）で、医療従事者に限らず誰でも行うことができます。このBLSをするかしないかで傷病者の1か月後の社会復帰率が約3倍（3.2%vs9.7%）も違い、さらにAED（automated external defibrillator：自動体外式除細動器）使用が加わると40.1%（約12.5倍）まで上昇します（総務省消防庁『令和4年版救急・救助の現況』より）。しかし実際に倒れた人を前に、いざ行なうことは難しいかも知れません。そのため、心肺蘇生に関する正しいトレーニングを受け、必要な時にしっかりと実践できるよう備えることが大切になります。

AEDの設置率は日本が世界一と言われています。まずは大学構内やお店などでAEDの場所を確認し、そして講習会を受けるチャンスがあったら積極的に参加しましょう。「救命の連鎖」という言葉があります。あなたも命をつなぐ鎖の一つになりましょう！



「救命の連鎖」AHA ガイドライン 2020 準拠 プロバイダーマニュアル日本語版より

第89図 一般市民が目撃した心原性心肺機能停止傷病者の中、一般市民による心肺蘇生等実施の有無別の生存率（令和3年）



(注) 小文字【】内数値は令和2年中の数値

(総務省消防庁『令和4年版 救急・救助の現況』より)

# ほけかんだより 2023 夏臨時号

## 会食時の感染に注意しましょう

大分大学保健管理センター 教授  
工藤 欣邦

2023年5月8日以降、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は、感染症法の位置づけが、それまでの2類相当から5類へ引き下げられました。しかし、5類に移行しても、その病原性が変わることはありません。COVID-19は、相変わらず感染力や伝播力が非常に強い感染症です。大分大学旦野原キャンパスにおいても、7月の第2週あたりから学生の感染者が急増しています。感染者と長時間接触した人は、その後の体調管理を十分に行う必要があります。

感染のリスクが高い機会としてあげられるのが複数人での食事会です。なぜなら、比較的近距離でマスクを外した状態での会話が発生するからです。例えば、下イラストのように4人で食事会をしているとします。Aさんは既にCOVID-19に感染していますが、発病の前日で症状は全くありません。ただ、発病前日は周囲の人へ感染させる可能性があります。BさんもCOVID-19に感染していますが、症状が全くないため本人も気がついていません。COVID-19感染者の約2割は無症状と言われています。しかし、感染しているため、同じく周囲の人へ感染させる可能性があります。このような状態で長時間会食をすると、高い確率でCさん、Dさんに感染することが予想されます。「症状がないから感染していない」「見た感じ元気そうだから感染していない」とは言い切れないのです。ですから、就活のための面接や大切な試験など、自身にとって大事なイベントがある前に、複数人で不要不急の会食をするのは、少なくとも流行期には避けておいた方が賢明です。



# ほけかんだより 2023 冬号

## 強迫症

大分大学保健管理センター 准教授  
堤 隆

### 強迫症とは

強迫症は、自分の意思に反してある考えが頭に浮かんで離れず（強迫観念）、その強迫観念で生まれた不安を振り払おうと何度も同じ行動を繰り返してしまう病気（強迫行為）で、日常生活に支障をきたすこともあります。症状の特徴としては、確認行為（戸締まり、ガス栓、電気器具のスイッチを過剰に確認する（何度も確認する、じっと見張る、指差し確認する、手でさわって確認するなど）、不潔恐怖と洗浄（汚れや細菌汚染の恐怖から過剰に手洗い、入浴、洗濯を繰り返す、ドアノブや手すりなど不潔だと感じるものを恐れて触れない）、儀式更衣（自分の決めた手順でものごとを行わないと、恐ろしいことが起きるという不安から、どんなときも同じ方法で仕事や家事をしなくてはならない）などがあります。大学生においては、大学での勉強や行事、友人関係において様々な支障が生じたり、その結果として欠席が増えたり、登学できなくなることもあります。このような場合は、健康教育や治療が必要となります。

強迫症は、一生のうちで全人口の1～2%の人が罹り、好発年齢は20歳前後であり、男女差はありませんが、男性が女性に比べて発症年齢が若いとされています。強迫症の原因は、今のところ明らかにされていません。しかし、これまでの研究から、脳神経の情報伝達に関する物質の機能障害や、神経回路の異常などが関係していると考えられています。

強迫症の治療としては、一般に、薬物療法や精神療法などが行われます。薬物療法は抗うつ薬のSSRI（選択的セロトニン再取り込み阻害薬）が主に用いられます。精神療法としては認知行動療法という治療法に効果があると言われています。

### 保健管理センターのご案内

今回、強迫症について解説しました。学生生活の中で困難に遭遇したり、窮地に立たされた場合は、一人で抱え込まず、まずは友人や家族に相談してください。キャンパス内には相談窓口として「保健管理センター」「ぴあ ROOM」「キャンパスライフなんでも相談室」があります。保健管理センターでは、私（精神科医）や心理カウンセラー、保健師が対応しますので、メンタルヘルスの不調で相談を希望される場合は、是非ご連絡ください。

# ほけかんだより 2024 夏号

## ふらっときたら、ご用心！神経調節性失神

大分大学保健管理センター 准教授  
高野 正幸

あなたは不意に気を失ったことがありますか？いわゆる気絶や失神ですね。幸いにも私は経験ありませんが、循環器内科医として診療していると、これらのエピソードについて相談を受けることがよくあります。我々の専門である不整脈のみならず、てんかん、脳震盪、低血糖など様々なものが原因となり、一時的な脳の機能停止を来たすことが、この症状を引き起こす基本的なメカニズムとされています。このうち、頭の中を流れる血液の圧力、すなわち血圧の低下が引き金となる意識消失について、今回はお話ししたいと思います。

血圧は心臓のポンプ機能と血管の伸び縮みで生み出されますが、自律神経というセンサーによって上げたり下げたりが自動的に調節されます。自律神経には交感神経と副交感神経の2種類があり、心臓や血管にそれぞれたくさん張り巡らされています。交感神経は血圧や心拍数を上げる方向に、副交感神経は下げる方向に、状況に応じてお互いが牽制しあうような形で働きます。

ここで人がすっと立ち上がる時のことを考えてみましょう。全身の血液は重力に従って下半身側に集まろうとします。このままだと頭の血流（血圧）は減りますが、実際には同時に副交感神経を抑制しながら交感神経が作動し、心臓を強く速く動かしたり下肢の血管を締めたりすることで、上半身側の血圧が低下するのを防いでくれます。他にも立ちはだなしや座りっぱなしの姿勢をずっと続けなければならない場面でも、自律神経が上手くバランスを取りながら血圧と心拍数を調整してくれています。でももし、その調節機能が鈍っていたら…。急に立ち上がった瞬間やずっと同じ姿勢をしている時、脳の血圧が保てずに立ちくらみのような症状を生じたり、ひどい時には気を失ってしまうかも知れません。これらは病的になると神経調節性失神、または反射性失神と呼ばれ、日常生活や学業に支障をきたすことがあります。ただし、普段健康な人でもしっかりと食事を摂っていない（低血糖や脱水）時や寝不足、または心身共に強いストレスを受けた後など、身体がとても疲れている場合にも起こり得ます。飲みすぎたり徹夜した次の日、朝ごはんや水分をほとんど摂らずにそのまま暑い教室で長時間授業を受けていると、ちょっと危なそうですよね。まずはストレスのない規則正しい生活を心掛け、それでも頻繁に失神しそうになる状況を繰り返すようであれば、病院（循環器内科か神経内科）を受診するようにしましょう。

# ほけかんだより 2024 夏臨時号

## 「暑さ指数」を確認して熱中症を予防しましょう

大分大学保健管理センター 教授  
工藤 欣邦

熱中症については2020年の夏号でも取り上げました。今年は、7月3日に大分県で初めて熱中症警戒アラートが発令されて以来、連日、猛暑が続いています。7月3日は、旦野原キャンパスで、学生を対象とした熱中症対策一次救命処置体験型講習会を開催し、啓発を行いました。しかし、その翌日に熱中症が強く疑われる学生が複数名、来所しましたので、今年度も熱中症の注意喚起をしたいと思います。

熱中症の対策としては、暑さ指数（WBGT）を把握しておくことが重要です。暑さ指数は、暑さ寒さに関する気温・湿度・輻射熱（日差しを浴びた時に受ける熱や地面・建物等から出る熱）の3要素を取り入れた指標で、熱中症の発症と相関があることが知られており、熱中症予防措置の指標となっています。暑さ指数への影響力は、気温1割、湿度7割、輻射熱2割とされており、気温がさほど高くなくても、湿度が高い日は要注意です。

各地域の暑さ指数は、日本気象協会のホームページ <https://tenki.jp/heatstroke/> で確認することができます。暑さ指数を指標とした日常生活における熱中症予防指針は、右表の通りです。これからサークル活動等で、屋内外でハードな運動を行う学生さんは、本指標を参考にして練習計画を立ててください。

WBGTによる 温度基準域	注意すべき 生活活動の目安	注意事項
危険 31°C以上	すべての生活 活動でおこる 危険性	高齢者においては安静状態でも発生する 危険性が大きい。外出はなるべく避け、 涼しい室内に移動する。
厳重警戒 28°C以上 31°C未満		外出時は炎天下を避け、室内では室温の 上昇に注意する。
警戒 25°C以上 28°C未満	中等度以上の 生活活動で おこる危険性	運動や激しい作業をする際は定期的に充 分に休息を取り入れる。
注意 25°C未満	強い生活活動 でおこる 危険性	一般に危険性は少ないが激しい運動や重 労働時には発生する危険性がある。

日本気象協会「日常生活における熱中症予防指針」Ver.4

熱中症にならないためには、少しずつ暑さに体を慣れさせること（暑熱順化）が重要です。暑熱環境におかれると発汗による気化熱や皮膚の血管拡張作用によって、体表面から空気中に熱を逃がす熱放散により体温が調節されます。この体温調節がうまくできなくなると体内に熱がたまつて体温が上昇し、熱中症が引き起こされます。暑熱順化が進むと発汗量や皮膚の血流量が増加し、気化熱や熱放散により体温調節がし易くなります。熱中症の危険が高まる前に無理のない運動等で汗をかき、徐々に体を暑さに慣れさせましょう。

# ほけかんだより 2024 冬号

## 睡眠相後退症候群

大分大学保健管理センター 准教授  
堤 隆

睡眠相後退症候群は、社会生活で必要とされる睡眠－覚醒リズムにうまく一致させることができず、寝入る時間が遅くなり、それに伴って起きる時間も遅くなってしまう病気です。入眠時刻が午前3時から6時に後退し、起床時刻も午前11時から午後2時に後退してしまい、日常生活に支障をきたすことがあります。学校の試験や重要な約束などの大切な予定がある時でも決められた時刻に起床することができず、何とか無理をして起床したとしても、午前中は眼気、倦怠感、頭痛や食欲不振などの身体的不調のために勉学や仕事を行なうことが困難な状態になります。大学生では夜型の生活を続けているうちに、同様の睡眠・覚醒パターンになっている場合が見られますが、この場合は試験や重要な約束などで、どうしても朝起床しなければならない時には起きることができます。この点が異なるといいます。睡眠相後退症候群の大学生では、大学での勉強や行事、友人関係において様々な支障が生じたり、その結果として欠席が増えたり、登学できなくなることもあります。このような場合は、健康教育や治療が必要となります。

睡眠相後退症候群の全人口における有病率は0.17%と言われており、思春期から青年期にかけて多いとされていますが、原因は、現時点において明らかにされていません。しかし、これまでの研究から、生物時計自体の機能異常や夜間の光に対する感受性の亢進などが関係していると考えられています。治療としては、光療法や薬物療法などがあります。光療法とは高照度光療法(2500～10000ルクスの照射器の光を、1～3時間程度浴びる)を毎日朝方に行なうことが有効とされています。また、薬物療法はメラトニンを調整する薬剤が有効とされています。その他、睡眠衛生指導(朝陽が適度に射しこみ室内照度が上昇するよう寝室の光環境の整備や夜間のテレビやパソコンなどの使用による光曝露を避けることなど)や時間療法(就寝時刻および起床時刻を毎日3時間ずつ遅らせていく、望ましい時間帯に固定するなど)の効果が指摘されています。

今回、睡眠相後退症候群について解説しました。慢性的な入眠困難と覚醒困難が続き、無理をして起床すると、眼気や強い倦怠感などの症状がみられる場合は、私(精神科医)や心理カウンセラー、保健師が対応しますので、保健管理センターまでご連絡ください。

# ほけかんだより 2024 冬臨時号

## 梅毒急増中！予防と早期発見が重要

大分大学保健管理センター 教授  
工藤 欣邦

近年、全国的に梅毒の感染者が急増しています。大分県においても 2024 年は、現在の方法で統計を取り始めた 1999 年以降最多となっています。

### ●梅毒とは

梅毒は、梅毒トレポネーマという細菌により引き起こされる感染症で、主に性的接觸により感染します。早期に発見して治療すれば完治させることができますが、発見が遅れると心臓や脳に重大な合併症を引き起こし、命に関わることもあります。

### ●梅毒の症状

第1期（感染後1か月）：感染した部位（陰部、肛門、口唇など）にしこりができたり、股の付け根のリンパ節が腫れたりします。治療しなくとも症状が自然と軽快する多いため、発見が遅れるケースも少なくありません。ただし、体内には病原体が潜んでいるので、性的な接觸で他人に感染させる危険性があります。

第2期（感染後1～3か月）：無治療で3か月ほど経過すると、手のひらや足の裏、からだ全体にバラの花に似た「バラ疹」という発疹が出現します。この発疹も自然と消えることがあるため、治療の機会を失ってしまう可能性があります。

晚期梅毒（感染後数年）：皮膚や筋肉、骨などにゴムのようなゴム腫という腫瘍が発生します。また、心臓、血管、脳に病変が生じて、最悪の場合、死に至る可能性があります。

### ●検査法

医師による診察と、血液検査（抗体検査）で診断します。ただし、感染して最初の数週間は、陽性に出ないことがあるため、感染の機会があつてから約4週間以上おいて検査を受ける必要があります。大分県内では保健所において、エイズの検査などとあわせて梅毒の検査を無料・匿名で受けることができます。

### ●治療

ペニシリン系などの抗菌薬にて完治させることができます。早めに医療機関を受診し、パートナーと一緒に検査や治療を受けることが重要です。

### ●予防法

あらゆる性行為の際には必ずコンドームを使用し、不特定多数との性交渉を控えましょう。パートナーが梅毒に感染していることが判明した場合は、治療が終了するまでは性行為を控えてください。

## E. ホームページ上で紹介された記事

# 大分大学公式ホームページ（2022～2024年度）

2023.7.10

## 「熱中症対策」および「一次救命処置」（心肺蘇生とAEDの使用法）体験型講習会開催

7月10日、学生交流会館（B - Forêt）にて本学学生を対象とした、熱中症対策・一次救命処置体験型講習会を開催しました。

この講習会は、これから夏本番を迎える活発になる課外活動等の際の熱中症対策を学び、いざという時に役立つ一次救命処置の技術を身に付けることを目的としています。

体験型講習会に参加した学生は、保健管理センター工藤欣邦所長から熱中症対策に係る講演を受け、また同センター高野正幸准教授の指導のもと、人体模型とAEDを使った一次救命処置を体験しました。



熱中症講演の様子



一次救命処置指導の様子

2024.7.3

## 「熱中症対策」および「一次救命処置」（心肺蘇生とAEDの使用法）体験型講習会開催

7月3日、学生交流会館（B - Forêt）にて本学学生を対象とした、熱中症対策・一次救命処置体験型講習会を開催し、約30名の学生が参加しました。

この講習会は、これから夏本番を迎え、一層活発になる課外活動等の際、熱中症にならないように対策を学び、いざという時に役立つ一次救命処置の技術を身につけることを目的としています。

参加した学生は、保健管理センター工藤欣邦所長から熱中症対策に係る講習を受けた後、同センター高野正幸准教授の指導のもと、人体模型とAEDを使った一次救命処置を体験しました。



熱中症の講演をする工藤所長



一次救命処置の講演をする高野准教授



講演を聞く学生たち



一次救命処置体験

# 保健管理センターホームページ（2022～2024年度）

## アンガーマネジメント研修会が開催されました

2024年6月24日に挾間キャンパス、7月8日に旦野原キャンパスにおいて、一般社団法人日本アンガーマネジメント協会認定アンガーマネジメントコンサルタントの米澤有加先生を講師としてお迎えし、「自分も周りも幸せになる感情コントロール法」とのタイトルにて、本学教職員を対象としたアンガーマネジメント研修会が開催されました。米澤先生は、FM大分のラジオパーソナリティをしておられ、またテレビリポーター・ナレーター、イベントMCなど多方面で活躍しておられます。

令和4年4月にパワハラ防止法が施行され、組織内における円滑な対人関係のあり方が求められていますが、本研修は、パワハラ防止にも有用とされる「怒りの感情をコントロールする」ことを目的としています。米澤先生からは、怒りの感情に対する向き合い方や、その感情のコントロール法について、ワークも交えながら、わかりやすくご教示いただきました。

米澤先生、貴重なご講演をありがとうございました。



保健管理センター前にて



旦野原キャンパスでの研修会の様子

## F. 業 績

# 2022 年度

## 【原著・総説・著書】

和田幹子、加隈哲也、河内あゆみ. 糖尿病療養指導士の学習目標と課題 第 VI 章 糖尿病患者の心理と行動. 糖尿病療養指導ガイドブック 2022 日本糖尿病療養指導士認定機構編, メディカルビュー社, 東京 p110-125, 2022

黒瀬健、加隈哲也 糖尿病療養指導士の学習目標と課題 第 IX 章 合併症・併存疾患の治療・療養指導. 糖尿病療養指導ガイドブック 2022 日本糖尿病療養指導士認定機構編, メディカルビュー社, 東京 p182-223, 2022

加隈哲也、河内あゆみ、長瀬まり、藤井博之、片岡弘明. 症例ファイル 4 心理的介入. 糖尿病療養指導ガイドブック 2022 日本糖尿病療養指導士認定機構編, メディカルビュー社, 東京 p253-255, 2022

加隈哲也. 診療ガイドライン解説 14. 肥満症診療ガイドライン 2016. 今日の治療指針 2022 福井次矢, 高木誠, 小室一成編, 医学書院, 東京 p2012-2016, 2022

正木孝幸、加隈哲也. 第 2 章 肥満症総論 2 高度肥満、高度肥満症とは 肥満・肥満症の生活習慣改善指導ハンドブック 2022. 日本肥満学会編, ライフサイエンス出版株式会社, 東京 p11-15, 2022

## 【広報誌】

工藤欣邦：ブンダイのセンセイ 健康を維持することは将来の自分や家族にとって大切なこと. 広報誌 BUNDI OITA vol.62 : 22, 2022

## 【ほけかんだより（保健管理センター HP）】

加隈哲也. 「早食い」って、どうして悪いの？. ほけかんだより 2022 年度夏号

堤隆. 冬季うつ病. ほけかんだより 2022 年度冬号

## 【学会・研究集会発表（筆頭演者が保健管理センター教職員のみ）】

加隈哲也. シンポジウム 5 糖尿病集約的治療 update 糖尿病診療における行動療法 - この治療法に何を期待するのか - 大学生世代の体重管理と生活習慣改善指導. 第 56 回糖尿病学の進歩（シンポジウム）2.25-26, 2022.web 開催

加隈哲也、吉田雄一、岡本光弘、柴田洋孝、堤隆、工藤欣邦. 大学生世代の生活背景に基づく食行動の特徴と体重増加に関する因子の検討. 第 95 回日本内分泌学会学術総会 6.2-4, 2022. 別府 ハイブリッド開催

加隈哲也. 肥満症 Q&A. 第 19 回肥満症サマーセミナー 7.2, 2022. web 開催

加隈哲也. 新型コロナ感染症が大学にもたらした変化 - 大分大学保健管理センター with COVID 19-. 第 28 回大分小児保健学会（特別講演）9.11, 2022. 大分

加隈哲也. 肥満「症」としての 2 型糖尿病 - 最近の話題と課題 - in 2022. 第 60 回日本糖尿病学会九州地方会（教育講演）10.7-8, 2022. 福岡

加隈哲也. 肥満症の病態と治療. 第 5 回中性脂肪学会（シンポジウム）10.15, 2022. 福岡

加隈哲也. 睡眠の質と肥満症. 第 43 回日本肥満学会 / 第 40 回日本肥満症治療学会学術集会（教育講演）12.2-3, 2022. 那覇. ハイブリッド開催

加隈哲也、堤隆、工藤欣邦. isCGM による血糖のセルフモニタリングを用いた定期健康診断後の保健指導. 第 43 回日本肥満学会 / 第 40 回日本肥満症治療学会学術集会 12.2-3, 2022. 那覇. ハイブリッド開催

#### 【学内外講演会・教育啓発活動】

工藤欣邦

- ・経済学部、理工学部、教育学部、福祉健康科学部 新入生ガイダンス 2022.4.4～4.6
- ・福祉健康科学部基礎ゼミ 2022.5.30
- ・2022 年度「分大キャンパスライフ入門」2022.4 月（前期）10 月（後期）（オンデマンド）
- ・大分大学新採用事務系職員等研修 2022.5.20
- ・海外留学・語学研修に関する危機管理講演会 2022.12.8

堤隆

- ・2022 年度「キャンパスライフ入門」2022.4 月（前期）（オンデマンド）
- ・2022 年度「学生生活入門」2022.10 月（後期）（オンデマンド）

加隈哲也

- ・現実的な視点から糖尿病診療を考える - 内因性 GLP-1 の活性化を目指して -. 第 96 回 2022 年度大分・別府糖尿病勉強会 6.7, 2022. web 開催
- ・糖尿病の生活指導の大原則 - 不用意な体重増加を防止する -. 肥満糖尿病治療を考える 7.27, 2022. web 開催
- ・現実的な視点から糖尿病診療を考える - 内因性 GLP-1 の活性化を目指して -. 第 26 回 鹿児島糖尿病スタッフセミナー 9.3, 2022. web 開催

# 2023 年度

## 【原著・総説・著書】

Kakuma T, Tsutsumi T, Kudo Y. Application >>of self-monitoring of blood glucose by intermittently scanned continuous glucose monitoring to lifestyle improvement after health checkup. J Endocrinol Metab 13(2):57-69, 2023

Takano M, Kondo H, Harada T, Takahashi M, Ishii Y, Yamasaki H, Shan T, Akiyoshi K, Shuto T, Teshima Y, Wada T, Yufu K, Sako H, Anai H, Miyamoto S, Takahashi N. Empagliflozin suppresses the differentiation/maturation of human epicardial preadipocytes and improves paracrine secretome profile. JACC Basic Transl Sci. 8(9):1081-1097. 2023

工藤欣邦, 河野香奈江: 大学生の新型コロナワクチン接種に関する実態調査. CAMPUS HEALTH 60(2):59-65, 2023.

## 【報告書】

堤隆、河野香奈江、糸永優佳、木戸芳香、溝口絵美、高野正幸、工藤欣邦：コロナ禍で入学した大学新入生の精神的健康度に影響を及ぼす因子. 第 53 回九州地区大学保健管理研究協議会報告書：97-99.

工藤欣邦、河野香奈江、糸永優佳、堤隆、溝口絵美、木戸芳香、高野正幸：第 7 波・第 8 波流行下で COVID-19 に罹患した学生とその濃厚接触者となった学生の実態調査. CAMPUS HEALTH 61(1):87-88, 2024

## 【ほけかんだより（保健管理センター HP）】

高野正幸：備えよう！命をつなぐ、救命処置. ほけかんだより 2023 年度夏号

工藤欣邦：会食時の感染に注意しましょう. ほけかんだより 2023 年度夏臨時号

堤隆：強迫症. ほけかんだより 2023 年冬号

## 【学会・研究集会発表（筆頭演者が保健管理センター教職員のみ）】

高野正幸、山崎大央、高橋正起、原田泰輔、近藤秀和、手嶋泰之、高橋尚彦：グルコース変動による心外膜脂肪の炎症性促進と心筋へ及ぼす影響. 日本心電学関連春季大会 2023.4.22 東京都

工藤欣邦、河野香奈江、糸永優佳、堤隆、溝口絵美、木戸芳香、高野正幸：第 7 波・第 8 波流行下で COVID-19 に罹患した学生とその濃厚接触者となった学生の実態調査. 第 61 回全国大学保健管理研究集会 2023.10.4 金沢市

堤隆、河野香奈江、糸永優佳、木戸芳香、溝口絵美、高野正幸、工藤欣邦：コロナ禍で入学した大学新入生の精神的健康度に影響を及ぼす因子. 第 53 回九州地区大学保健管理研究協議会 2023.7 Web 開催

## 【学内外講演会・教育啓発活動】

工藤欣邦

- ・経済学部、理工学部、教育学部、福祉健康科学部 新入生ガイダンス 2023.4.5 ~ 4.6
- ・2023 年度「分大キャンパスライフ入門」2023.4 月（前期）10 月（後期）（オンラインデマンド）
- ・熱中症対策・一次救命処置体験型講習会 2023.7.10

- ・令和 5 年度 大分大学新採用事務系職員等研修 2023.7.11
- ・海外留学・語学研修に関する危機管理講演会 2023.12.6

堤 隆

- ・2023 年度「大分大学入門」2023.4 月（前期）（オンデマンド）
- ・2023 年度「学生生活入門」2023.10 月（後期）（オンデマンド）

高野 正幸

- ・医学部 新入生ガイダンス 2023.4.5
- ・令和 6 年度 医学部事務系職員等研修 2024.3.6
- ・大分大学医学部付属病院 研修医オリエンテーション 2023.4.7
- ・熱中症対策・一次救命処置体験型講習会 2023.7.10
- ・地域医療魅力発見セミナー 2023.12.22
- ・令和 6 年度 医学部事務系職員等研修 2024.3.6

# 2024 年度

## 【原著・総説・著書】

Hirochika Yamasaki, Hidekazu Kondo, Tomoaki Shiroo, Naohiro Iwata, Teruaki Masuda, Taiki Makita, Yuki Iwabuchi, Kota Tanazawa, Masaki Takahashi, Yuma Ono, Naoko Ogawa, Taisuke Harada, Kazuki Mitarai, Shuichiro Yamauchi, Masayuki Takano, Nozomi Kodama, Kei Hirota, Miho Miyoshi, Keisuke Yonezu, Katsunori Tawara, Ichitaro Abe, Shotaro Saito, Akira Fukui, Tomoko Fukuda, Hidefumi Akioka, Tetsuji Shinohara, Kumiko Akiyoshi, Yasushi Teshima, Kunio Yufu, Tsutomu Daa, Etsuro Matsubara, Yoshiki Asayama, Mitsuharu Ueda, Naohiko Takahashi : Efficacy of Computed Tomography-Based Evaluation of Myocardial Extracellular Volume Combined With Red Flags for Early Screening of Concealed Cardiac Amyloidosis in Patients With Atrial Fibrillation. Circ J. 25;88(7):1167-1175. 2024

Taisuke Harada, Hidekazu Kondo , Kodai Nakamura, Yu He, Shunsuke Goto, Masaki Takahashi, Hirochika Yamasaki, Naoki Matsuda, Masayuki Takano, Ichitaro Abe, Akira Fukui, Hidefumi Akioka, Yasushi Teshima, Kunio Yufu, Hirotaka Shibata, Naohiko Takahashi : Soluble Guanylate Cyclase Stimulator Vericiguat Attenuates Angiotensin II-Induced Oxidative Stress and Cardiac Remodeling. Circ J. 10.1253/circj.CJ-24-0659. Online ahead of print. 2024

Tetsuji Shinohara, Keisuke Yonezu, Masaki Takahashi, Taisuke Harada, Kazuki Mitarai, Masayuki Takano, Kei Hirota, Ichitaro Abe, Hidekazu Kondo, Akira Fukui, Hidefumi Akioka, Yasushi Teshima, Naohiko Takahashi : Efficacy of low-dose quinidine in patients with symptomatic Brugada syndrome. Heart Rhythm. S1547-5271(25)00126-2. Online ahead of print. 2024

工藤欣邦、河野香奈江、糸永優佳、堤隆、溝口絵美、木戸芳香、高野正幸、兒玉雅明：第7波・第8波流行下でCOVID-19に罹患した学生とその濃厚接触者となった学生の実態調査. CAMPUS HEALTH 61(2):41-48, 2024

堤隆、河野香奈江、工藤欣邦：新入生のメンタルヘルスとインターネット - 2015～2017年度調査から - 大学のメンタルヘルス 6: 88-93, 2024

堤隆、河野香奈江、工藤欣邦：大学新入生のインターネット依存と入学後のメンタルヘルス . 大学のメンタルヘルス 6:101-107,2024

堤隆、河野香奈江、糸永優佳、木戸芳香、溝口絵美、高野正幸、工藤欣邦：コロナ禍で入学した大学新入生の精神的健康度に影響を及ぼす因子 . CAMPUS HEALTH 61(2):163-169, 2024

## 【報告書】

木戸芳香、溝口絵美、河野香奈江、糸永優佳、高野正幸、堤隆、工藤欣邦：医学部学生へ臨床実習開始時に配布している「各種感染症カード」の活用についての実態調査 . 第54回九州地区大学保健管理研究協議会報告書 : 59-62, 2025

河野香奈江、糸永優佳、溝口絵美、木戸芳香、高野正幸、堤隆、工藤欣邦：5類移行後の新型コロナウイルス感染症に対する大学生の意識調査 . CAMPUS HEALTH 62(1):104, 2025

## 【ほけかんだより（保健管理センター HP）】

高野正幸：ふらっときたら、ご用心！神経調節性失神. ほけかんだより 2024年夏号

工藤欣邦：「暑さ指数」を確認して熱中症を予防しましょう. ほけかんだより 2024年夏臨時号

堤隆：睡眠相後退症候群. ほけかんだより 2024 年冬号

工藤欣邦：梅毒急増中！予防と早期発見が重要. ほけかんだより 2024 年度冬臨時号

【学会・研究集会発表（筆頭演者が保健管理センター教職員のみ）】

Masayuki Takano, Hidekazu Kondo, Shunsuke Goto, Hirochika Yamasaki, Masaki Takahashi, Taisuke Harada, Ichitaro Abe, Yasushi Teshima, Shinji Miyamoto, Naohiko Takahashi : Glucose Fluctuation Adversely Affects the Paracrine Secretome Profile of Human Epicardial Adipocyte. 第 89 回日本循環器学会学術集会 2025.3.29 横浜市

木戸芳香、溝口絵美、河野香奈江、糸永優佳、高野正幸、堤隆、工藤欣邦：医学部学生へ臨床実習開始時に配布している「各種感染症カード」の活用についての実態調査. 第 54 回九州地区大学保健管理研究協議会 2024.7 Web 開催

河野香奈江、糸永優佳、溝口絵美、木戸芳香、高野正幸、堤隆、工藤欣邦：5 類移行後の新型コロナウイルス感染症に対する大学生の意識調査. 第 62 回全国大学保健管理研究集会 2024.10.16 神戸市

堤隆、河野香奈江、工藤欣邦：メンタルヘルスに不調をきたした学生の相談利用に及ぼす新型コロナウイルス感染症の影響. 第 46 回全国大学メンタルヘルス学会総会 2024.12.5 秋田市

高野正幸、後藤俊大、山崎大央、高橋 正起、原田 泰輔、安部 一太郎、近藤 秀和、手嶋 泰之、宮本 伸二、高橋 尚彦：血糖変動による心外膜脂肪の炎症性促進と心筋へ及ぼす影響. 第 137 回日本循環器学会九州地方会 2024.12.14 別府市

【学内外講演会・教育啓発活動】

工藤欣邦

- ・経済学部、理工学部、教育学部、福祉健康科学部 新入生ガイダンス 2024.4.3 ~ 4.5
- ・2024 年度「大分大学入門」2024.4 月（前期）10 月（後期）（オンデマンド）
- ・熱中症対策・一次救命処置体験型講習会（学生対象）2024.7.3
- ・令和 6 年度 大分大学新採用事務系職員等研修 2024.7.9
- ・熱中症対策・一次救命処置体験型講習会（教職員対象）2024.8.6
- ・海外留学・語学研修に関する危機管理講演会 2024.12.6

堤隆

- ・2024 年度「大分大学入門」2024.4 月（前期）10 月（後期）（オンデマンド）

高野正幸

- ・大分大学医学部付属病院 研修医オリエンテーション 2024.4.2
- ・医学部 新入生ガイダンス 2024.4.3
- ・熱中症対策講演会（挟間キャンパス職員対象）2024.5.13
- ・熱中症対策・一次救命処置体験型講習会（学生対象）2024.7.3
- ・熱中症対策・一次救命処置体験型講習会（教職員対象）2024.8.6
- ・地域医療魅力発見セミナー 2024.8.8
- ・第 8 回 大分の地域医療の明日を拓く会 2025.2.8

**【所属学会・学内外の委員会活動】**

工藤欣邦

**<所属学会・研究会>**

全国大学保健管理協会、国立大学法人保健管理施設協議会、全国大学メンタルヘルス学会、日本内科学会（認定内科医、総合内科専門医）、日本消化器病学会（消化器病専門医）、日本消化器内視鏡学会（消化器内視鏡専門医）、日本禁煙学会、日本環境感染学会、日本医師会認定産業医

**<学外各種委員>**

公益社団法人 全国大学保健管理協会理事（2018～2024）

公益社団法人 全国大学保健管理協会評議員

公益社団法人 全国大学保健管理協会九州地方部会代表世話人（2018～2022）

公益社団法人 全国大学保健管理協会九州地方部会幹事

国立大学法人保健管理施設協議会会員

大分医学技術専門学校非常勤講師

**<学内各種委員>**

健康管理センター運営委員会（委員長）

メンタルヘルス専門委員会（委員長）

健康管理センター研究倫理審査委員会（委員長）

安全衛生管理委員会委員

教員人事委員会委員

学内共同教育研究施設等管理委員会委員

ダイバーシティ推進会議委員

放射線安全管理委員会委員

予算委員会委員

苦情処理委員会委員

無煙環境推進会議委員

遺伝子組み換え実験安全委員会委員

旦野原キャンパス産業医

**<教育>**

新入生ガイダンス、大分大学キャンパスライフ入門（前期、後期）、大分大学新採用事務系職員等研修、海外留学・語学研修に関する危機管理講演会、熱中症対策一次救命処置体験型講習会

堤隆

**<所属学会>**

全国大学保健管理協会、全国大学メンタルヘルス学会、日本精神神経学会（日本精神神経学会認定専門医・指導医）、日本老年精神医学会（日本老年精神医学会専門医・指導医）、総合病院精神医学会、日本生物学的精神医学会、九州精神神経学会、精神保健指定医、日本医師会認定産業医、臨床研修指導医

**<学外各種委員>**

九州精神神経学会評議員、九州神経精神医学編集委員

**<学内各種委員>**

安全衛生管理委員会委員、王子地区衛生委員会委員、王子キャンパス産業医、メンタルヘルス専門委員会委員、保健管理センター運営委員会委員、学生・留学生支援委員会委員、身体等に障がいのある学生の支援委員会委員、学生支援センター会議委員、ハラスマント相談員、副びあ ROOM 長

**<教育>**

精神保健学Ⅰ、現代の精神保健の課題と支援Ⅰ、精神保健学Ⅱ、現代の精神保健の課題と支援Ⅱ、精神医学特論、精神医学Ⅱ、精神疾患とその治療Ⅱ

高野正幸

<所属学会・研究会>

日本内科学会（認定内科医）、日本循環器学会（循環器専門医）、日本不整脈心電学会、日本心血管協会、日本医師会認定産業医

<学内各種委員>

保健管理センター運営委員会委員、保健管理センター研究倫理審査委員会委員、メンタルヘルス専門委員会委員、感染予防対策委員会委員、医学部（挾間キャンパス）新型コロナウイルス対策ワーキングチーム委員、安全衛生管理委員会委員、ハラスマント相談員、挾間キャンパス産業医

<教育>

医学科 臨床実習前導入教育（社会医療）、臨床実習（循環器内科分野：心音と聴診）、先進医療学科 生命健康科学コース（臨床検査の基礎と疾病との関連）

加隈哲也

<所属学会・研究会>

日本内科学会（認定内科医）、日本内分泌学会（内分泌代謝科専門医・指導医）、日本糖尿病学会（糖尿病専門医・指導医）、日本肥満学会（肥満症専門医・指導医）、日本肥満症治療学会、西日本肥満研究会、日本医師会認定産業医

<学外各種委員>

日本内分泌学会（評議員、ホームページ小委員会委員）、日本糖尿病学会（学術評議員、九州支部選挙管理委員会委員、九州支部章選考委員会委員）、日本肥満学会（理事、評議員、認定更新評価委員会委員長、専門医認定委員会委員、将来設計委員会委員、教育委員会委員、女性会員の活動を推進するための委員会委員）、日本肥満症治療学会（評議員）、日本糖尿病療養指導士認定機構（編集委員会委員）、全国大学保健管理協会（フィジカルヘルス委員会委員）、西日本肥満研究会（世話人）、大分県糖尿病臨床医会評議員、大分県糖尿病療養指導士認定委員会（認定委員、試験委員会委員）

<学内各種委員>

保健管理センター運営委員会委員、保健管理センター研究倫理審査委員会委員、メンタルヘルス専門委員会委員、感染予防対策委員会委員、安全衛生管理委員会委員、放射線安全管理委員会委員、医学部国家試験対策委員会委員、ダイバーシティ推進本部推進員、ハラスマント相談員、挾間キャンパス産業医

<教育>

循環器（脂質代謝異常と動脈硬化）、臨床実習前導入教育（社会医療）、新入生オリエンテーション、研修医オリエンテーション、福祉健康科学部理学療法コース（生活習慣病とその予防）

国立大学法人 大分大学

**保健管理センター年報**

2022～2024年度

2025年11月発行

編集・発行

大分大学保健管理センター

〒870-1192 大分市大字旦野原700番地

TEL 097-554-7476

挾間健康相談室

〒879-5593 由布市挾間町医大ヶ丘1-1

TEL 097-586-5552